

## 平成 15 年度小・中学校教育課程実施状況調査結果の概要

### I 調査の概要

#### 1 調査の趣旨

小学校及び中学校の学習指導要領（平成 10 年告示）に基づく教育課程の実施状況について、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習の実現状況を把握し、今後の教育課程や指導方法等の改善に資する。

#### 2 調査の内容

- (1) 児童生徒を対象としたペーパーテストによる調査
- (2) 児童生徒及び教師を対象とした質問紙による調査

#### 3 調査対象学年、教科及び調査実施日

学年	教科	調査実施日
小学校第 5, 6 学年	国語, 社会, 算数, 理科	平成 16 年 2 月 17 日(火)
中学校第 1~3 学年 (中等教育学校の前期課程 を含む。)	国語, 社会, 数学, 理科, 英語	平成 16 年 1 月 22 日(木) (第 3 学年) 平成 16 年 2 月 17 日(火) (第 1,2 学年)

各教科とも 1 学年当たり A, B, C の 3 種類の問題冊子により実施

#### 4 調査対象の抽出方法

- (1) 無作為抽出により、1 教科 1 問題冊子当たり、児童生徒 1 万 6 千人を調査対象  
小学校  $1 万 6 千人 \times 4 教科 \times 3 冊子 \div 2 (1 人 2 教科) \times 1.1 \times 2 学年$   
中学校  $1 万 6 千人 \times 5 教科 \times 3 冊子 \div 3 (1 人 3 教科) \times 1.1 \times 3 学年$
- (2) 教師については、対象学級で調査対象とする教科を担当している者全員を対象

#### 5 調査対象校における実施方法

- (1) ペーパーテスト調査については、小学校で 1 人 2 教科、中学校で 1 人 3 教科、それぞれ 1 種類の問題冊子を実施。
- (2) 実施時間は、小学校では 1 教科当たり 45 分、中学校では 1 教科当たり 50 分。

#### 6 調査実施学校数及び児童生徒数

小学校 3, 554 校 (15%) 約 21 万 1 千人 (8%)  
中学校 2, 584 校 (23%) 約 24 万人 (8%)

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 全体

#### (1) 前回調査（平成13年度）との同一問題の通過率の比較（教科・学年別）

- 中1 社会及び中1 数学を除いた教科学年において、前回は有意に上回る問題数が有意に下回る問題数よりも多い。
- 7つの教科学年（国語（中2）、社会（小5、中2）、算数（小5、6）、理科（中1、中3））において、前回は有意に上回る問題が半数以上。

区分		全問題数	同一問題数	前回は有意に上回るもの	前回と有意に差のないもの	前回は有意に下回るもの	
国語	第5学年	60	19	4	13	2	
	第6学年	59	20	9	8	3	
	第1学年	85	18(1)	4	11(1)	3	
	第2学年	85	22	12	5	5	○
	第3学年	84	18	6	12	0	
社会	第5学年	84	19	14	2	3	○
	第6学年	81	21	10	8	3	
	第1学年	94	24(8)	5(1)	9(1)	10(6)	◆
	第2学年	92	26(5)	13(5)	10	3	○
	第3学年	92	29	10	14	5	
算数・数学	第5学年	87	27	17	6	4	○
	第6学年	79	27(3)	20(2)	4(1)	3	○
	第1学年	69	29(1)	6	15(1)	8	◆
	第2学年	65	18(3)	4(1)	11(1)	3(1)	
	第3学年	62	23(1)	8(1)	10	5	
理科	第5学年	103	28	13	9	6	
	第6学年	95	39	14	17	8	
	第1学年	108	35	22	8	5	○
	第2学年	104	28	9	17	2	
	第3学年	115	14	11	1	2	○
英語	第1学年	75	25	11	8	6	
	第2学年	81	25	9	10	6	
	第3学年	80	23	10	11	2	

(注) 1. 通過率は、問題ごとの正答、準正答者数の合計を解答者数の合計で割った数値である。以下同じ。

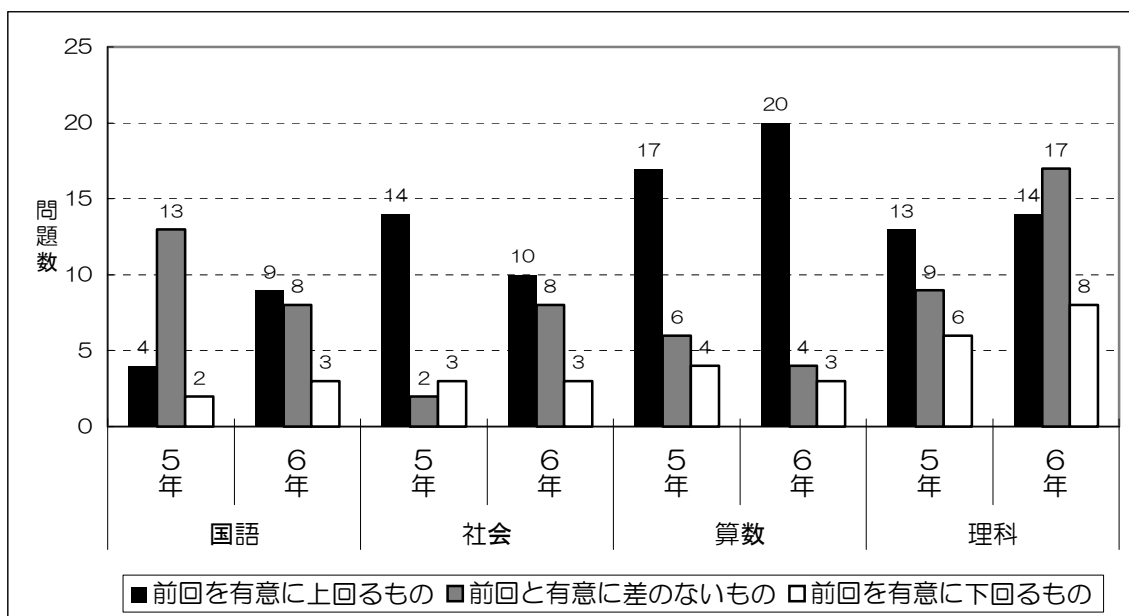
2. 表中の( )の数字は、前回調査と取扱い学年が異なる問題数であり、内数。

◆：「前回は有意に上回る問題数」が「前回は有意に下回る問題数」より少ない教科学年

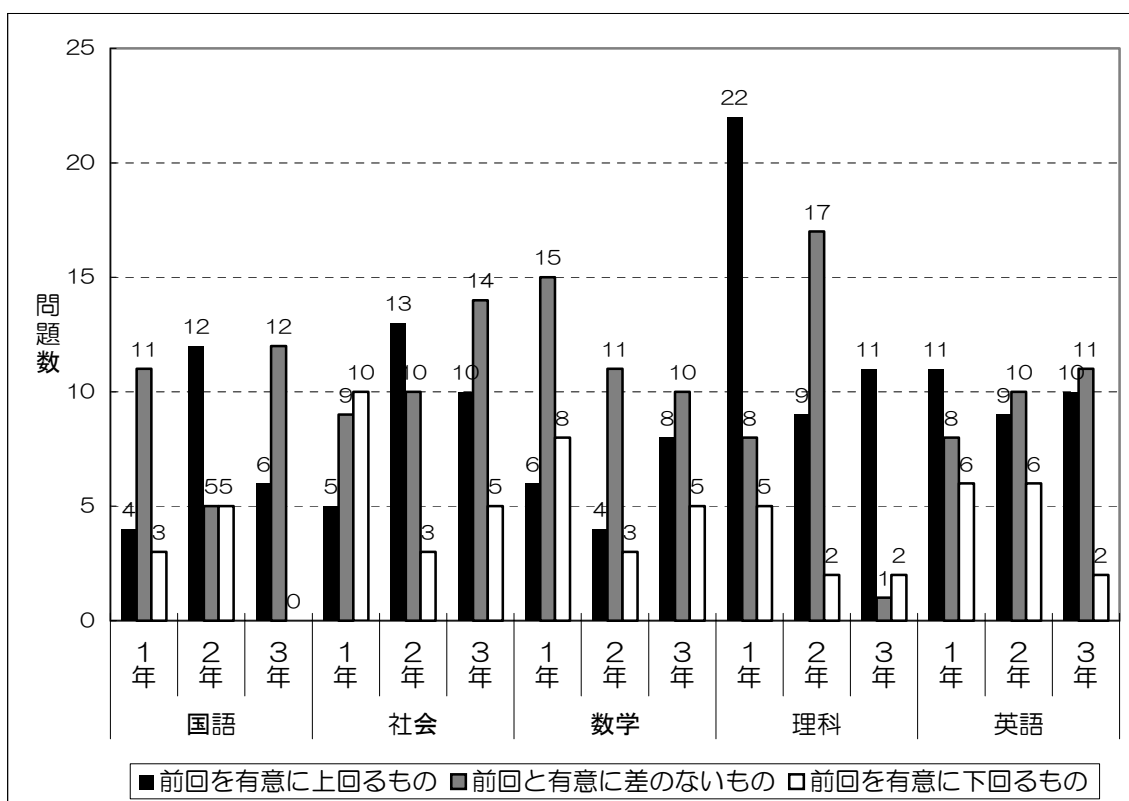
○：「前回は有意に上回る問題」が全同一問題数の半数以上の教科学年

同一問題の通過率の比較

小学校



中学校



## (2) 設定通過率との比較（教科・学年別）

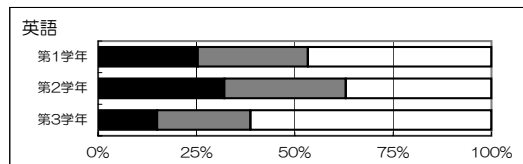
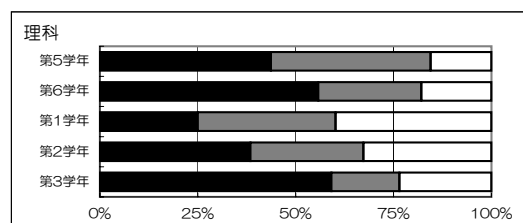
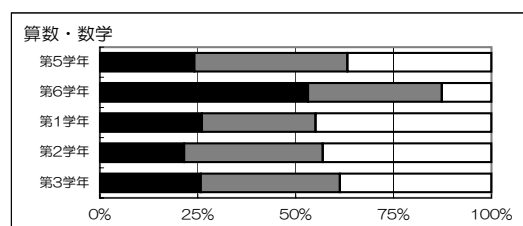
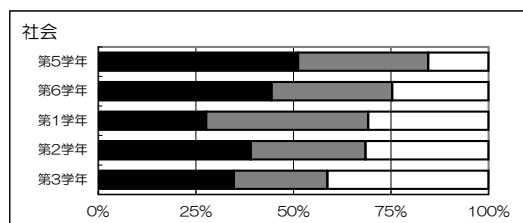
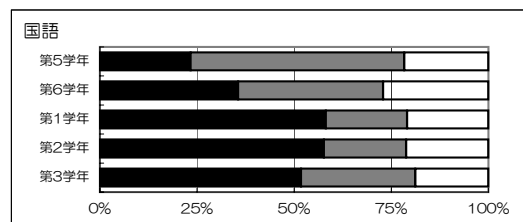
○ 中3英語を除いた教科学年において、設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数以上。

設定通過率との比較（教科・学年別）

区分	学年	全問題数	設定通過率との比較					
			上回ると考えられるもの		同程度と考えられるもの		下回ると考えられるもの	
			問題数	割合	問題数	割合	問題数	割合
国語	第5学年	60	14 (23.3%)	33 (55.0%)	13 (21.7%)			
	第6学年	59	21 (35.6%)	22 (37.3%)	16 (27.1%)			
	第1学年	85	50 (58.8%)	17 (20.0%)	18 (21.2%)			
	第2学年	85	49 (57.6%)	18 (21.2%)	18 (21.2%)			
	第3学年	84	44 (52.4%)	24 (28.6%)	16 (19.0%)			
社会	第5学年	84	43 (51.2%)	28 (33.3%)	13 (15.5%)			
	第6学年	81	36 (44.4%)	25 (30.9%)	20 (24.7%)			
	第1学年	94	26 (27.7%)	39 (41.5%)	29 (30.9%)			
	第2学年	92	36 (39.1%)	27 (29.3%)	29 (31.5%)			
	第3学年	92	32 (34.8%)	22 (23.9%)	38 (41.3%)			
算数・数学	第5学年	87	21 (24.1%)	34 (39.1%)	32 (36.8%)			
	第6学年	79	42 (53.2%)	27 (34.2%)	10 (12.7%)			
	第1学年	69	18 (26.1%)	20 (29.0%)	31 (44.9%)			
	第2学年	65	14 (21.5%)	23 (35.4%)	28 (43.1%)			
	第3学年	62	16 (25.8%)	22 (35.5%)	24 (38.7%)			
理科	第5学年	103	45 (43.7%)	42 (40.8%)	16 (15.5%)			
	第6学年	95	53 (55.8%)	25 (26.3%)	17 (17.9%)			
	第1学年	108	27 (25.0%)	38 (35.2%)	43 (39.8%)			
	第2学年	104	40 (38.5%)	30 (28.8%)	34 (32.7%)			
	第3学年	115	68 (59.1%)	20 (17.4%)	27 (23.5%)			
英語	第1学年	75	19 (25.3%)	21 (28.0%)	35 (46.7%)			
	第2学年	81	26 (32.1%)	25 (30.9%)	30 (37.0%)			
	第3学年	80	12 (15.0%)	19 (23.8%)	49 (61.3%)			

◆：設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数未満の教科学年

■ 上回ると考えられるもの  
 ■ 同程度と考えられるもの  
 □ 下回ると考えられるもの

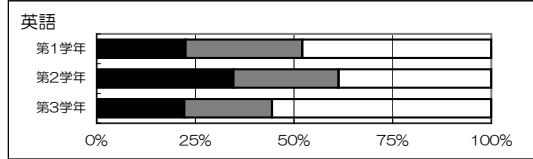
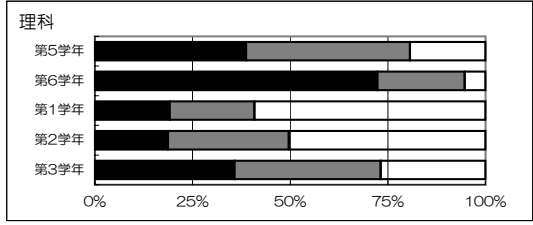
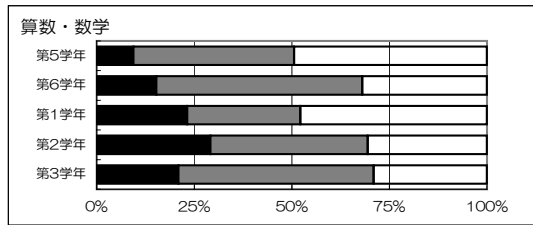
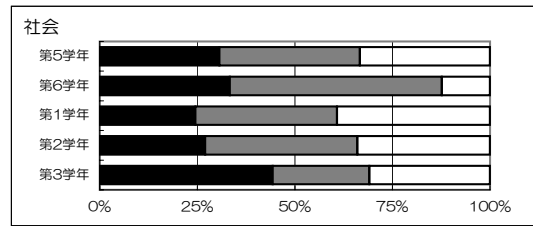
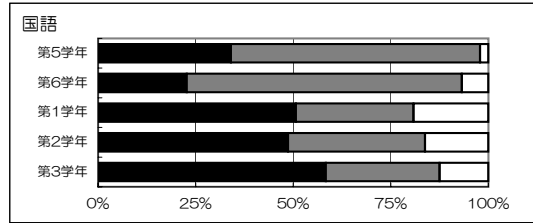
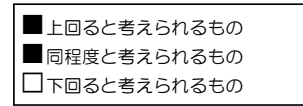


【設定通過率】

学習指導要領に示された内容について、標準的な時間をかけ、学習指導要領作成時に想定された学習活動が行われた場合、個々の問題ごとに正答、準正答の割合の合計である通過率がどの程度になるかを示した数値。

(参考) 平成13年度調査

区分	全問題数	設定通過率との比較					
		上回ると考えられるもの		同程度と考えられるもの		下回ると考えられるもの	
		問題数	割合	問題数	割合	問題数	割合
国語	第5学年	47	16 (34.0%)	30 (63.8%)	1 (2.1%)		
	第6学年	44	10 (22.7%)	31 (70.5%)	3 (6.8%)		
	第1学年	73	37 (50.7%)	22 (30.1%)	14 (19.2%)		
	第2学年	74	36 (48.6%)	26 (35.1%)	12 (16.2%)		
	第3学年	72	42 (58.3%)	21 (29.2%)	9 (12.5%)		
社会	第5学年	75	23 (30.7%)	27 (36.0%)	25 (33.3%)		
	第6学年	81	27 (33.3%)	44 (54.3%)	10 (12.3%)		
	第1学年	102	25 (24.5%)	37 (36.3%)	40 (39.2%)		
	第2学年	100	27 (27.0%)	39 (39.0%)	34 (34.0%)		
	第3学年	97	43 (44.3%)	24 (24.7%)	30 (30.9%)		
算数・数学	第5学年	85	8 (9.4%)	35 (41.2%)	42 (49.4%)		
	第6学年	72	11 (15.3%)	38 (52.8%)	23 (31.9%)		
	第1学年	69	16 (23.2%)	20 (29.0%)	33 (47.8%)		
	第2学年	72	21 (29.2%)	29 (40.3%)	22 (30.6%)		
	第3学年	62	13 (21.0%)	31 (50.0%)	18 (29.0%)		
理科	第5学年	93	36 (38.7%)	39 (41.9%)	18 (19.4%)		
	第6学年	94	68 (72.3%)	21 (22.3%)	5 (5.3%)		
	第1学年	120	23 (19.2%)	26 (21.7%)	71 (59.2%)		
	第2学年	139	26 (18.7%)	43 (30.9%)	70 (50.4%)		
	第3学年	123	44 (35.8%)	46 (37.4%)	33 (26.8%)		
英語	第1学年	71	16 (22.5%)	21 (29.6%)	34 (47.9%)		
	第2学年	75	26 (34.7%)	20 (26.7%)	29 (38.7%)		
	第3学年	81	18 (22.2%)	18 (22.2%)	45 (55.6%)		



### (3) 設定通過率との比較（記述式問題）

○ 国語（小学6年，中学1，2年），数学（中学1年），英語（中学1，3年）において，設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数未満。

記述式問題における設定通過率との比較

（参考）平成13年度調査

区分	問題数	設定通過率との比較			
		上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの	
国語	第5学年	6	2	2	2
	第6学年	6	0	0	6◆
	第1学年	17	2	5	10◆
	第2学年	15	4	3	8◆
	第3学年	15	4	6	5
社会	第5学年	12	9	2	1
	第6学年	13	6	5	2
	第1学年	19	5	9	5
	第2学年	21	9	5	7
	第3学年	28	11	7	10
算数・数学	第5学年	16	3	6	7
	第6学年	7	5	1	1
	第1学年	19	6	3	10◆
	第2学年	17	2	7	8
	第3学年	18	2	7	9
理科	第5学年	21	11	7	3
	第6学年	12	5	2	5
	第1学年	24	8	8	8
	第2学年	21	5	10	6
	第3学年	24	11	6	7
英語	第1学年	15	2	3	10◆
	第2学年	21	4	7	10
	第3学年	20	1	2	17◆

問題数	設定通過率との比較		
	上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
7	0	6	1
8	3	4	1
16	3	6	7
15	4	6	5
13	6	5	2
10	2	3	5
9	7	1	1
20	7	6	7
16	10	4	2
23	13	5	5
13	0	5	8◆
14	1	5	8◆
16	5	2	9◆
17	5	8	4
17	4	7	6
14	7	4	3
13	10	3	0
28	6	4	18◆
48	4	19	25◆
39	15	12	12
12	0	3	9◆
16	0	5	11◆
14	0	1	13

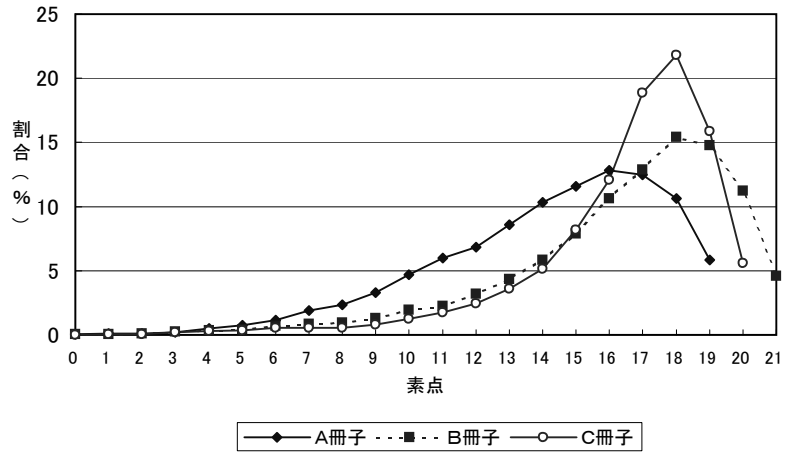
◆：設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数未満の教科学年

#### (4) 得点別にみた人数分布

○ 問題冊子ごとに素点分布をみると、いわゆる学力の二極化が見られるとは言えない。

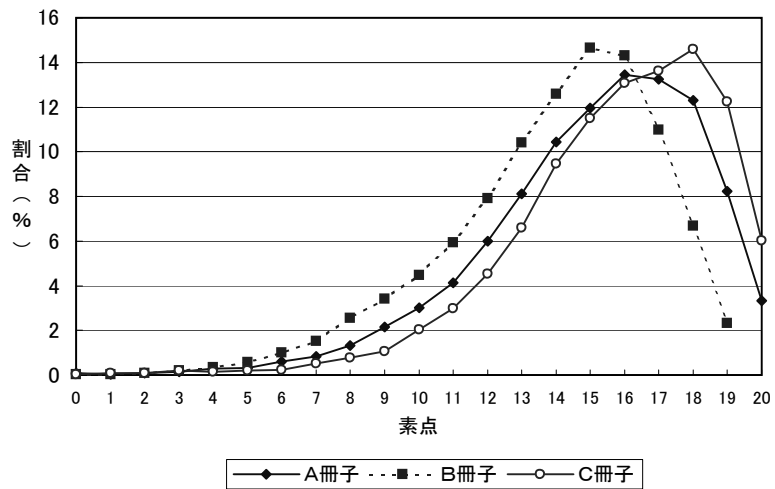
小学校国語第5学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	11	9	1
1	16	8	7
2	14	20	13
3	31	46	32
4	84	64	48
5	132	74	65
6	196	123	97
7	333	151	99
8	406	165	97
9	574	227	143
10	814	338	217
11	1,042	393	305
12	1,187	555	428
13	1,498	759	631
14	1,794	1,015	897
15	2,013	1,378	1,430
16	2,229	1,856	2,112
17	2,169	2,248	3,294
18	1,848	2,689	3,810
19	1,015	2,579	2,776
20	-	1,956	976
21	-	801	-
計	17,406	17,454	17,478



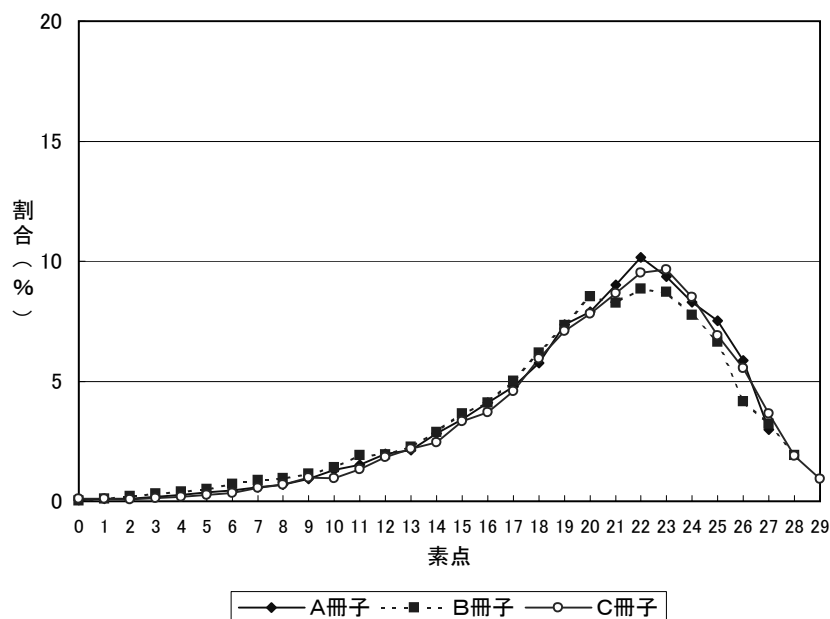
小学校国語第6学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	13	3	7
1	4	7	15
2	14	15	17
3	27	33	35
4	51	55	25
5	57	92	35
6	102	164	39
7	143	248	86
8	228	418	133
9	374	562	182
10	520	737	347
11	715	975	509
12	1,037	1,302	773
13	1,406	1,709	1,125
14	1,810	2,068	1,615
15	2,070	2,407	1,959
16	2,328	2,350	2,229
17	2,295	1,806	2,322
18	2,132	1,097	2,489
19	1,424	383	2,088
20	576	-	1,026
計	17,326	16,431	17,056



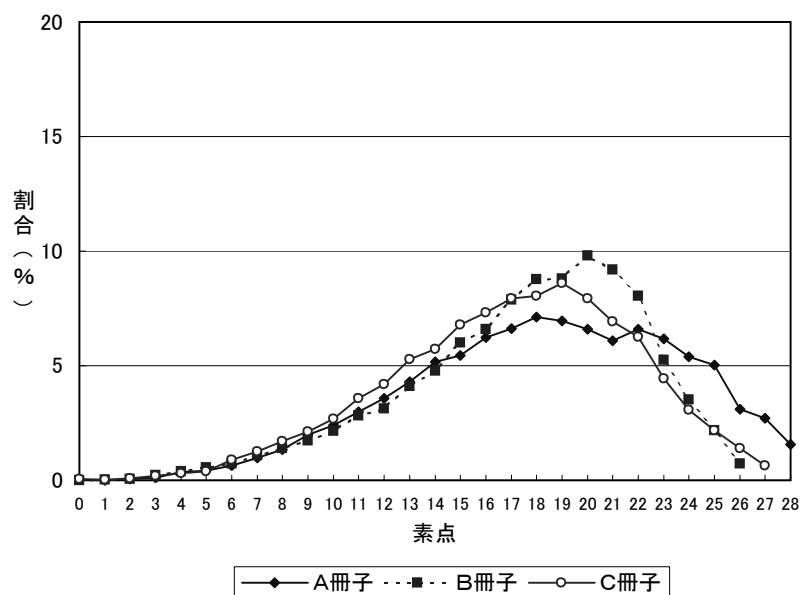
小学校社会第5学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	7	5	11
1	17	13	13
2	18	29	9
3	30	44	15
4	43	54	21
5	60	68	30
6	73	99	42
7	94	121	66
8	112	132	80
9	147	159	116
10	209	194	114
11	242	265	158
12	314	267	216
13	339	311	257
14	451	394	288
15	545	501	391
16	654	563	434
17	764	686	537
18	919	848	698
19	1,176	1,006	832
20	1,261	1,170	918
21	1,437	1,135	1,018
22	1,623	1,214	1,117
23	1,496	1,195	1,134
24	1,322	1,063	997
25	1,201	910	812
26	936	569	652
27	475	442	429
28	-	262	223
29	-	-	109
計	15,965	13,719	11,737



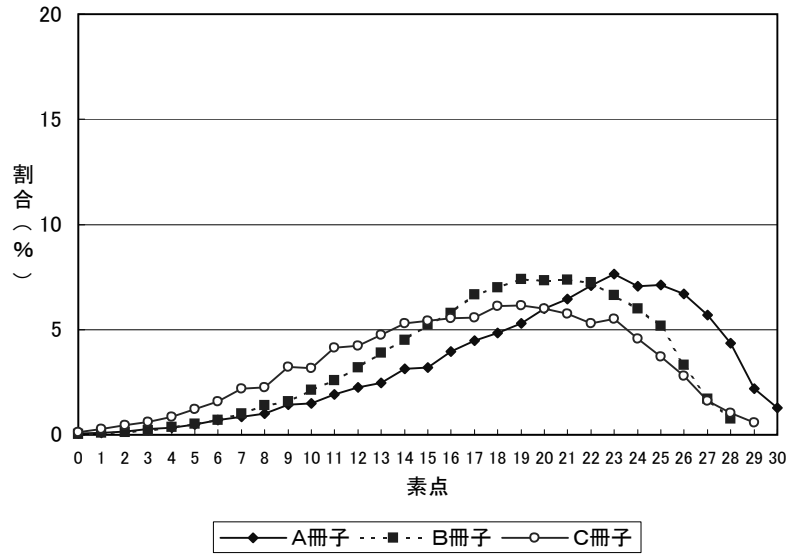
小学校社会第6学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	6	2	7
1	1	7	3
2	8	12	13
3	20	37	28
4	60	69	45
5	71	99	55
6	107	127	130
7	162	191	182
8	220	241	249
9	330	300	307
10	396	371	390
11	494	490	519
12	594	543	607
13	715	711	765
14	857	828	831
15	904	1,043	985
16	1,032	1,143	1,062
17	1,097	1,365	1,151
18	1,182	1,521	1,169
19	1,151	1,524	1,249
20	1,095	1,702	1,150
21	1,010	1,596	1,005
22	1,091	1,395	910
23	1,024	913	646
24	892	609	448
25	835	376	316
26	512	126	204
27	450	-	92
28	260	-	-
計	16,576	17,341	14,518



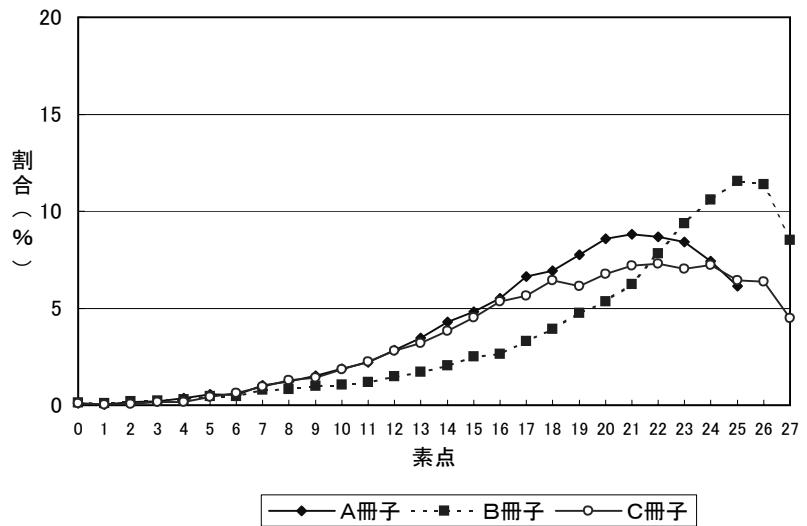
小学校算数第5学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	11	7	17
1	15	16	44
2	24	22	70
3	50	37	93
4	57	60	129
5	83	89	185
6	120	118	244
7	149	171	338
8	175	242	344
9	249	272	496
10	260	363	488
11	333	443	634
12	392	547	651
13	427	668	729
14	546	774	812
15	558	896	832
16	688	993	852
17	778	1,141	858
18	843	1,202	941
19	924	1,266	944
20	1,044	1,257	923
21	1,122	1,261	885
22	1,236	1,242	812
23	1,332	1,136	848
24	1,230	1,030	701
25	1,240	887	571
26	1,164	571	431
27	991	292	249
28	759	132	159
29	383	-	87
30	221	-	-
計	17,404	17,135	15,367



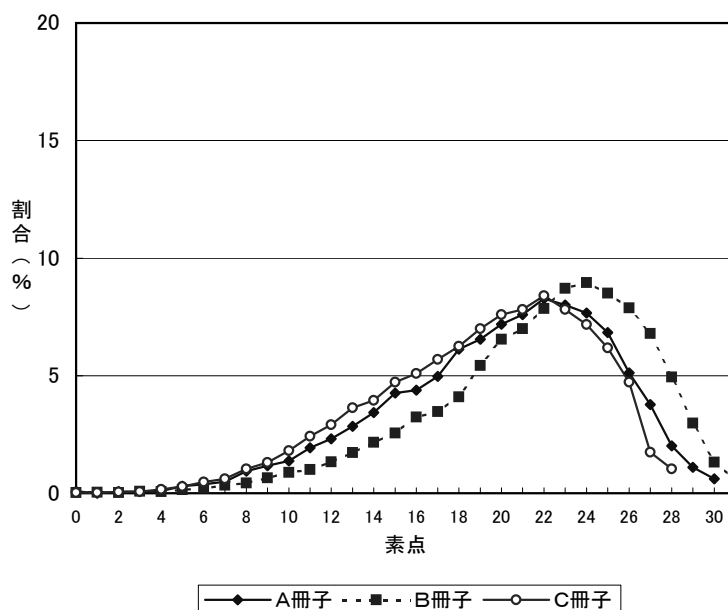
小学校算数第6学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	17	25	15
1	7	19	7
2	26	33	12
3	35	42	30
4	63	54	29
5	97	80	73
6	92	83	108
7	176	138	170
8	215	145	224
9	264	175	249
10	329	185	325
11	386	209	391
12	495	262	488
13	602	301	562
14	746	361	669
15	837	442	793
16	959	464	934
17	1,155	578	986
18	1,209	694	1,123
19	1,354	838	1,071
20	1,493	943	1,182
21	1,534	1,096	1,259
22	1,513	1,375	1,274
23	1,464	1,651	1,230
24	1,293	1,866	1,263
25	1,067	2,035	1,128
26	-	2,004	1,114
27	-	1,501	784
計	17,428	17,599	17,493



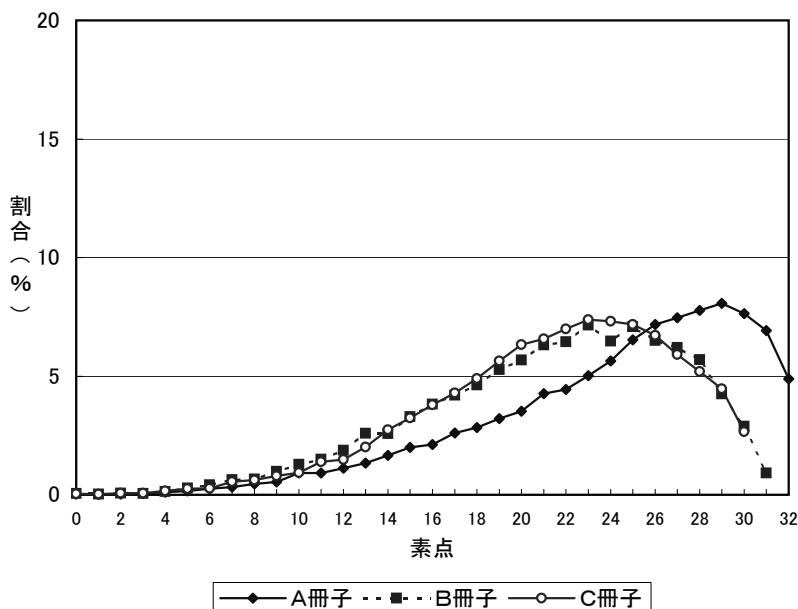
小学校理科第5学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	14	4	5
1	1	6	5
2	11	5	8
3	11	13	12
4	16	11	27
5	50	25	47
6	62	37	78
7	82	58	101
8	156	74	170
9	193	113	216
10	227	151	298
11	320	174	399
12	384	228	480
13	470	297	599
14	568	371	652
15	706	439	779
16	725	557	841
17	823	595	940
18	1,013	704	1,031
19	1,084	932	1,155
20	1,189	1,123	1,253
21	1,258	1,200	1,289
22	1,369	1,347	1,387
23	1,324	1,494	1,289
24	1,269	1,536	1,185
25	1,131	1,459	1,021
26	848	1,353	779
27	625	1,166	288
28	333	849	171
29	182	512	-
30	101	227	-
31	-	97	-
計	16,545	17,157	16,505



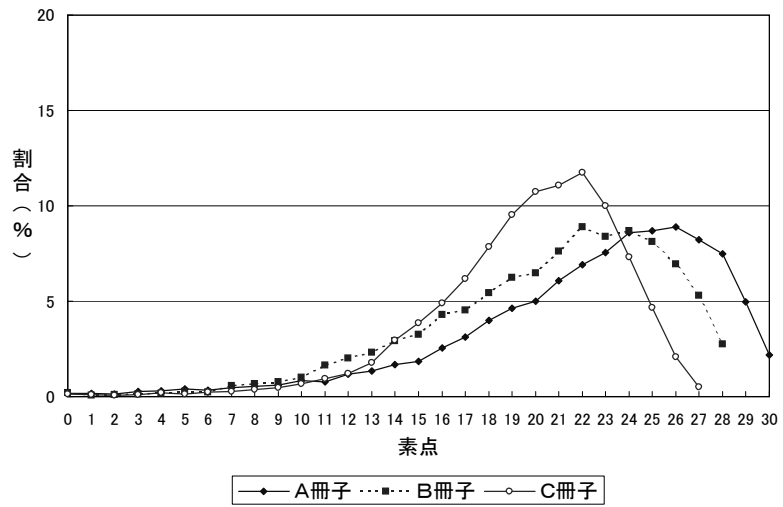
小学校理科第6学年

素点	A冊子 (人)	B冊子 (人)	C冊子 (人)
0	4	9	6
1	2	5	5
2	4	12	11
3	9	10	11
4	18	24	28
5	28	48	45
6	44	73	47
7	56	109	96
8	81	115	109
9	95	171	139
10	161	221	161
11	161	260	242
12	195	324	259
13	234	449	351
14	290	447	477
15	350	569	563
16	370	661	660
17	455	726	748
18	495	801	852
19	561	913	982
20	616	983	1,102
21	746	1,093	1,144
22	777	1,117	1,216
23	878	1,238	1,284
24	987	1,122	1,274
25	1,143	1,227	1,251
26	1,256	1,127	1,171
27	1,305	1,074	1,029
28	1,359	987	904
29	1,412	737	778
30	1,336	500	464
31	1,211	159	-
32	855	-	-
計	17,494	17,311	17,409



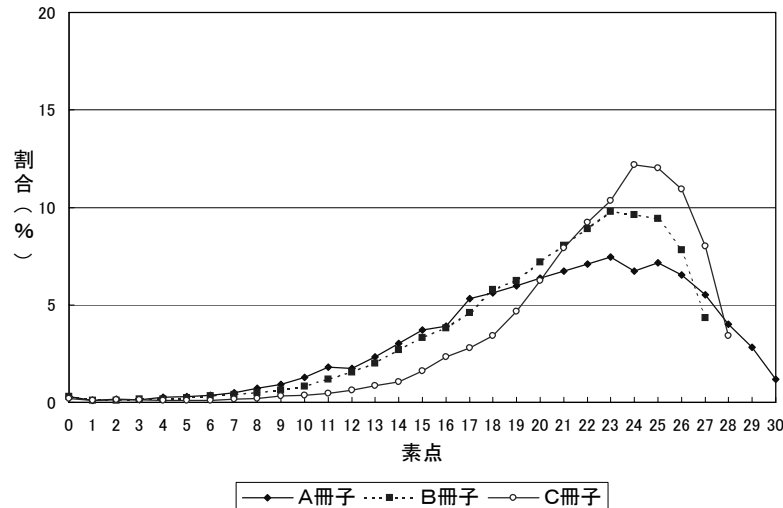
中学校国語第1学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	30	32	19
1	27	11	13
2	23	14	12
3	43	20	17
4	49	27	29
5	66	44	23
6	57	35	36
7	78	88	40
8	89	105	57
9	98	122	70
10	138	160	104
11	126	257	146
12	194	317	189
13	224	363	276
14	277	454	455
15	306	508	595
16	421	672	755
17	516	709	954
18	658	849	1,211
19	764	974	1,469
20	824	1,014	1,659
21	1,004	1,192	1,709
22	1,142	1,389	1,812
23	1,246	1,314	1,541
24	1,418	1,358	1,128
25	1,436	1,271	720
26	1,468	1,085	320
27	1,358	827	76
28	1,235	428	-
29	821	-	-
30	360	-	-
計	16,496	15,639	15,435



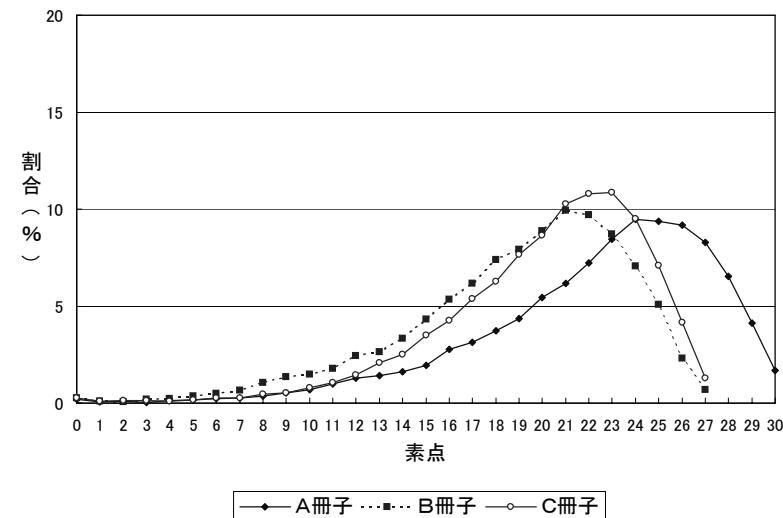
中学校国語第2学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	51	50	30
1	18	15	15
2	25	14	23
3	22	25	20
4	42	24	17
5	51	36	14
6	60	54	16
7	80	62	26
8	117	79	32
9	149	101	50
10	211	134	57
11	293	191	70
12	286	246	99
13	382	324	131
14	492	433	163
15	607	534	250
16	641	611	364
17	870	740	432
18	919	927	533
19	976	1,003	727
20	1,041	1,159	969
21	1,100	1,293	1,230
22	1,160	1,433	1,434
23	1,218	1,573	1,612
24	1,100	1,547	1,895
25	1,172	1,514	1,871
26	1,070	1,259	1,704
27	900	699	1,248
28	655	-	532
29	462	-	-
30	191	-	-
計	16,361	16,080	15,564



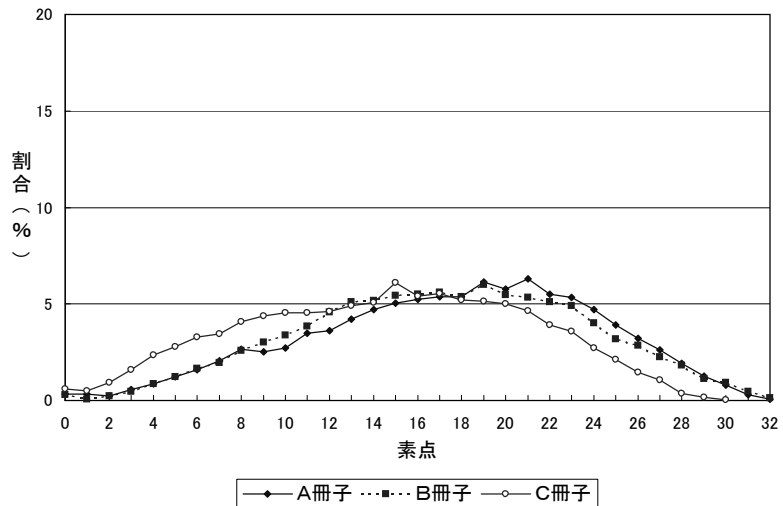
中学校国語第3学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
1	29	37	36
2	11	13	13
3	14	11	19
4	5	27	18
5	19	36	16
6	25	52	22
7	35	74	39
8	38	96	38
9	52	155	65
10	79	197	76
11	100	220	115
12	145	263	152
13	192	358	209
14	209	389	295
15	240	492	358
16	285	637	500
17	410	788	606
18	462	906	766
19	548	1,086	891
20	643	1,165	1,091
21	804	1,309	1,232
22	907	1,464	1,460
23	1,065	1,429	1,536
24	1,247	1,291	1,546
25	1,395	1,039	1,355
26	1,383	750	1,012
27	1,352	342	591
28	1,218	102	182
29	962	-	-
30	608	-	-
31	249	-	-
計	14,731	14,718	14,239



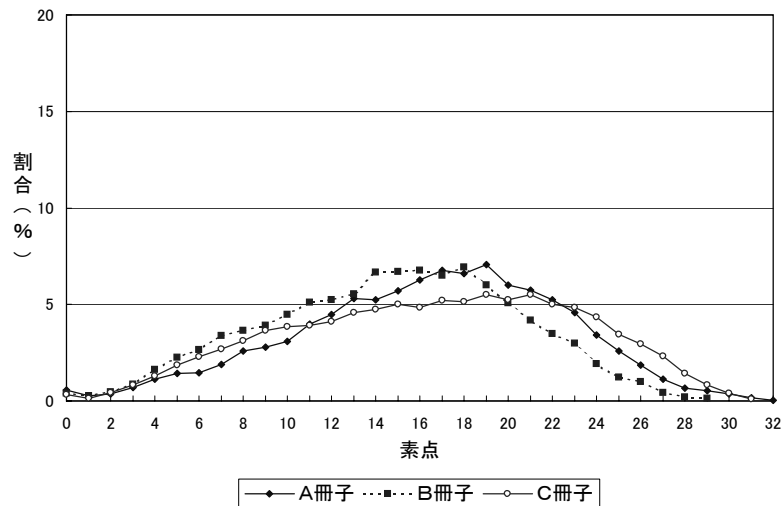
中学校社会第1学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	36	32	69
1	33	6	57
2	23	26	108
3	59	48	186
4	91	91	273
5	129	131	323
6	165	177	381
7	213	208	402
8	275	276	476
9	263	322	510
10	285	360	529
11	362	411	528
12	377	489	537
13	438	544	571
14	489	552	591
15	524	581	710
16	547	589	632
17	559	598	645
18	560	573	609
19	640	642	599
20	600	583	583
21	658	571	542
22	572	544	455
23	555	524	418
24	492	429	319
25	408	338	249
26	336	304	171
27	273	240	122
28	199	194	44
29	133	121	19
30	84	99	2
31	32	51	-
32	8	14	-
計	10,418	10,668	11,660



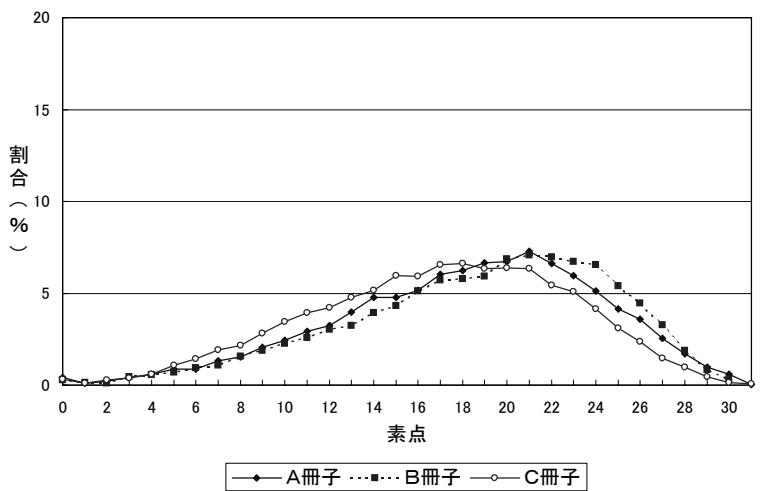
中学校社会第2学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	60	44	48
1	30	28	21
2	40	50	61
3	77	95	115
4	122	180	182
5	155	250	264
6	158	293	323
7	206	375	378
8	279	405	441
9	302	432	515
10	332	495	541
11	430	566	554
12	483	581	581
13	575	615	645
14	567	739	671
15	618	743	709
16	678	749	681
17	731	721	734
18	713	769	727
19	764	665	776
20	647	561	741
21	619	462	777
22	566	384	708
23	494	332	682
24	368	213	615
25	278	136	489
26	202	109	416
27	123	48	326
28	70	22	200
29	56	13	118
30	38	-	57
31	19	-	15
32	5	-	-
計	10,805	11,075	14,111



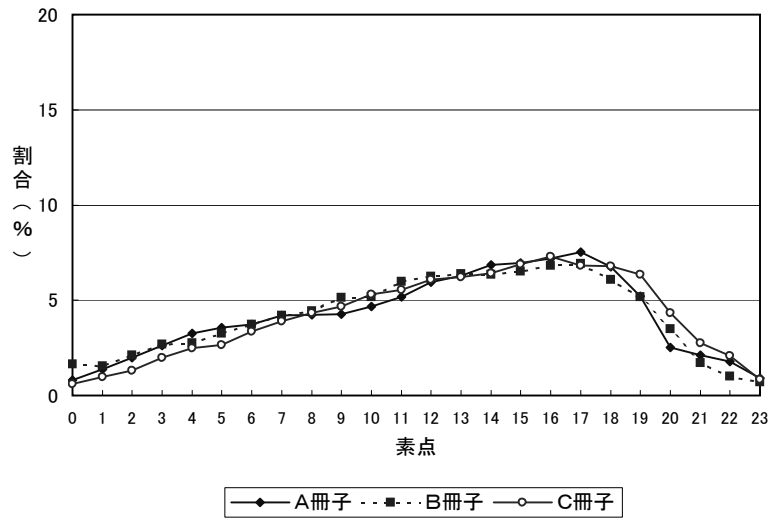
中学校社会第3学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	49	30	32
1	14	15	11
2	26	12	29
3	49	48	39
4	68	59	64
5	100	77	115
6	103	103	154
7	152	117	205
8	180	168	230
9	238	205	301
10	285	246	368
11	342	280	421
12	378	330	448
13	460	350	509
14	555	425	549
15	554	467	636
16	599	555	632
17	702	619	696
18	725	628	707
19	774	643	674
20	782	743	678
21	847	766	676
22	769	755	579
23	693	728	543
24	596	709	443
25	482	586	330
26	418	484	254
27	294	354	156
28	198	204	103
29	115	89	48
30	68	34	14
31	4	-	9
計	11,619	10,829	10,653



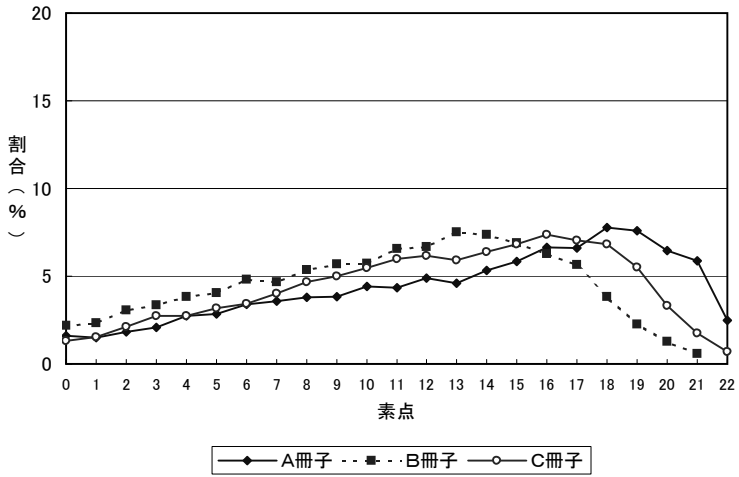
中学校数学第1学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	105	249	86
1	176	233	136
2	255	321	186
3	335	410	283
4	419	418	352
5	454	494	376
6	477	569	479
7	536	639	551
8	543	674	614
9	547	779	665
10	599	789	756
11	661	908	785
12	760	948	865
13	805	968	881
14	879	964	910
15	889	990	979
16	921	1,035	1,033
17	964	1,051	967
18	866	924	963
19	665	786	902
20	324	529	613
21	272	258	390
22	228	153	298
23	116	105	121
計	12,796	15,194	14,191



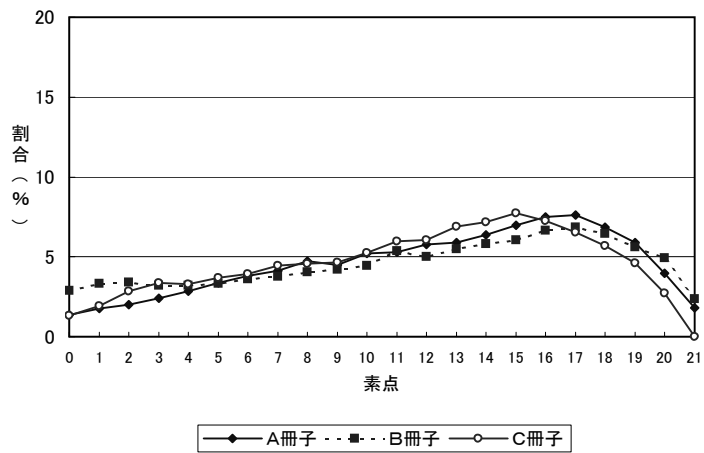
中学校数学第2学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	263	342	214
1	247	369	246
2	301	478	344
3	342	527	440
4	455	603	444
5	471	636	511
6	560	754	551
7	589	730	650
8	628	843	756
9	633	893	808
10	730	897	881
11	720	1,030	963
12	809	1,049	998
13	759	1,176	955
14	880	1,154	1,031
15	966	1,084	1,102
16	1,098	982	1,188
17	1,089	886	1,136
18	1,287	600	1,101
19	1,257	352	888
20	1,066	202	533
21	969	91	282
22	410	-	112
計	16,529	15,678	16,134



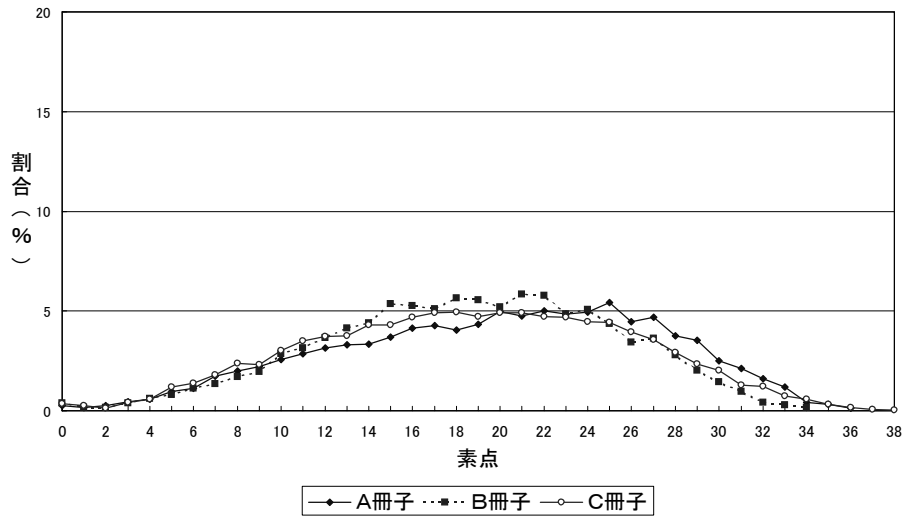
中学校数学第3学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	195	426	192
1	258	486	282
2	293	499	413
3	348	469	490
4	416	470	482
5	489	486	541
6	554	531	576
7	600	554	649
8	686	592	669
9	652	616	681
10	758	651	766
11	766	792	875
12	837	738	882
13	855	809	1,007
14	924	853	1,048
15	1,010	891	1,132
16	1,089	979	1,061
17	1,105	1,008	952
18	998	947	834
19	853	826	675
20	576	722	398
21	259	348	-
計	14,521	14,693	14,605



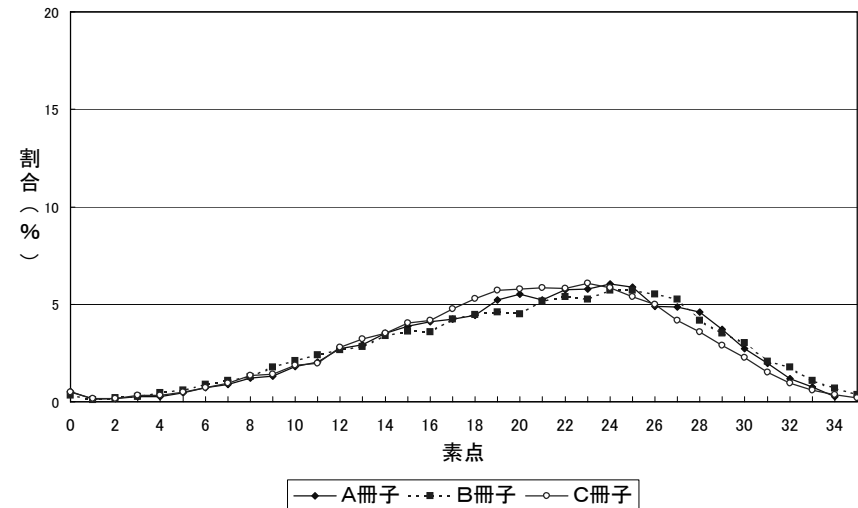
中学校理科第1学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	27	30	36
1	16	12	25
2	26	14	14
3	45	30	42
4	61	49	58
5	100	66	116
6	116	92	136
7	181	109	176
8	207	137	231
9	229	159	226
10	267	230	296
11	296	255	342
12	326	297	363
13	341	335	368
14	344	356	421
15	382	433	420
16	429	426	460
17	443	414	482
18	418	456	485
19	447	449	461
20	514	420	482
21	492	472	480
22	518	466	463
23	501	392	458
24	510	409	436
25	500	353	435
26	462	277	385
27	484	294	350
28	388	225	285
29	364	163	229
30	260	117	199
31	218	79	126
32	167	34	119
33	122	24	71
34	43	12	58
35	32	-	30
36	12	-	15
37	-	-	7
38	-	-	3
計	10,348	8,086	9,789



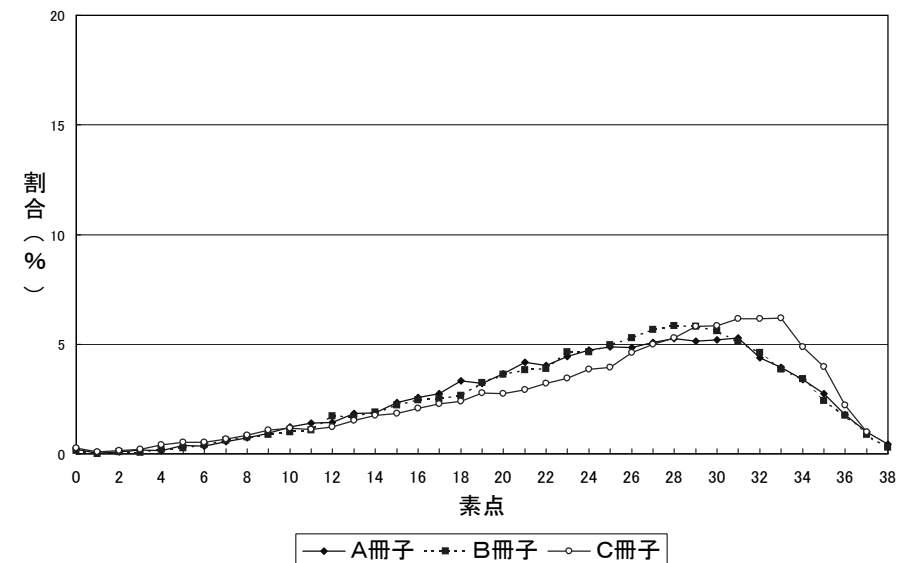
中学校理科第2学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	46	43	61
1	11	13	20
2	13	23	21
3	22	35	39
4	22	57	39
5	41	73	62
6	61	112	90
7	77	139	118
8	104	164	164
9	114	225	172
10	156	268	230
11	176	304	241
12	235	337	343
13	251	357	397
14	303	429	431
15	334	459	498
16	353	452	511
17	366	536	585
18	383	568	649
19	451	584	702
20	475	569	710
21	451	652	720
22	495	660	713
23	497	668	747
24	520	725	719
25	506	724	661
26	421	700	615
27	418	666	513
28	395	529	441
29	320	446	356
30	234	384	279
31	170	263	184
32	103	225	119
33	65	138	71
34	22	87	43
35	-	44	25
計	8,611	12,681	12,289



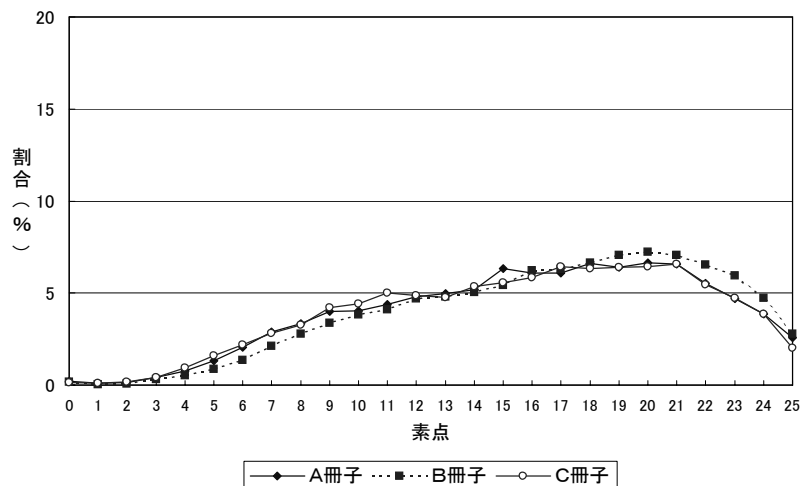
中学校理科第3学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	30	20	39
1	5	1	11
2	12	10	21
3	26	9	30
4	21	29	57
5	51	36	74
6	47	55	75
7	77	84	95
8	99	102	123
9	128	120	154
10	169	134	167
11	194	146	160
12	197	234	178
13	255	233	217
14	258	259	254
15	324	303	264
16	356	336	297
17	381	342	329
18	460	364	344
19	443	444	399
20	506	493	394
21	578	523	419
22	557	529	464
23	615	634	498
24	655	636	556
25	675	678	569
26	671	722	665
27	703	775	719
28	726	799	760
29	711	794	838
30	719	767	841
31	730	697	889
32	605	630	889
33	545	528	893
34	468	467	704
35	380	332	571
36	246	239	319
37	139	116	145
38	60	41	-
計	13,823	13,663	14,421



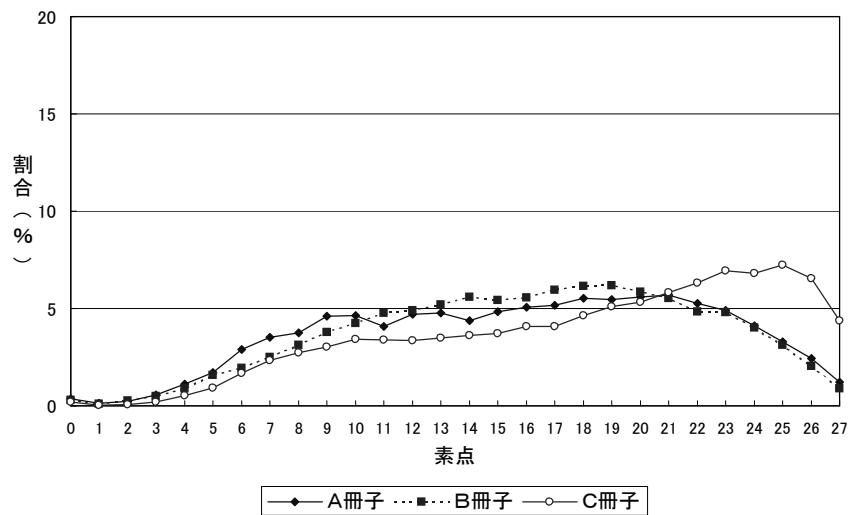
中学校英語第1学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	30	24	22
1	16	5	18
2	18	12	24
3	61	45	65
4	111	77	141
5	194	127	242
6	296	198	327
7	419	311	425
8	485	411	491
9	579	499	631
10	588	565	663
11	634	605	755
12	698	689	734
13	722	705	714
14	752	742	807
15	917	800	837
16	883	918	880
17	885	926	967
18	957	977	949
19	929	1,041	962
20	962	1,063	969
21	956	1,038	989
22	803	960	820
23	684	877	710
24	563	694	582
25	375	407	304
計	14,517	14,716	15,028



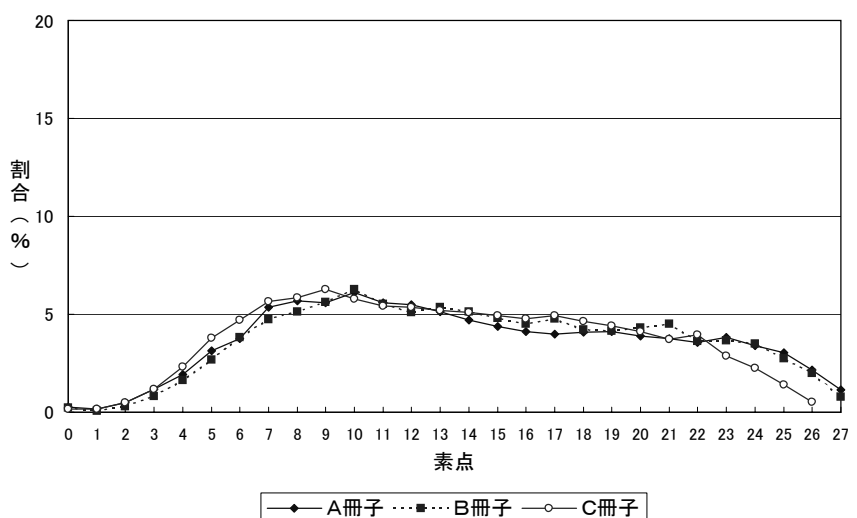
中学校英語第2学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	58	49	33
1	21	16	7
2	36	42	13
3	92	77	30
4	180	141	86
5	273	253	151
6	465	308	272
7	562	398	381
8	603	500	444
9	741	605	491
10	746	675	559
11	656	763	551
12	752	783	548
13	765	831	569
14	702	890	588
15	777	867	606
16	812	885	666
17	831	948	664
18	887	982	754
19	875	986	830
20	897	934	868
21	914	884	949
22	843	773	1,031
23	784	766	1,130
24	659	638	1,110
25	527	499	1,178
26	389	324	1,066
27	193	144	712
計	16,040	15,961	16,287



中学校英語第3学年

素点	A冊子(人)	B冊子(人)	C冊子(人)
0	40	33	23
1	22	11	23
2	71	43	71
3	169	121	173
4	278	245	343
5	455	400	560
6	543	566	691
7	778	703	830
8	824	761	863
9	810	833	924
10	886	930	850
11	810	822	797
12	798	758	790
13	745	797	766
14	682	760	752
15	636	714	727
16	596	670	704
17	579	708	727
18	594	627	681
19	596	617	647
20	564	642	605
21	544	668	549
22	515	540	582
23	554	542	421
24	494	518	331
25	441	410	208
26	314	294	76
27	164	116	-
計	14,502	14,849	14,714



(5) 質問紙調査結果

① 児童生徒質問紙調査

ア 勉強に対する意識

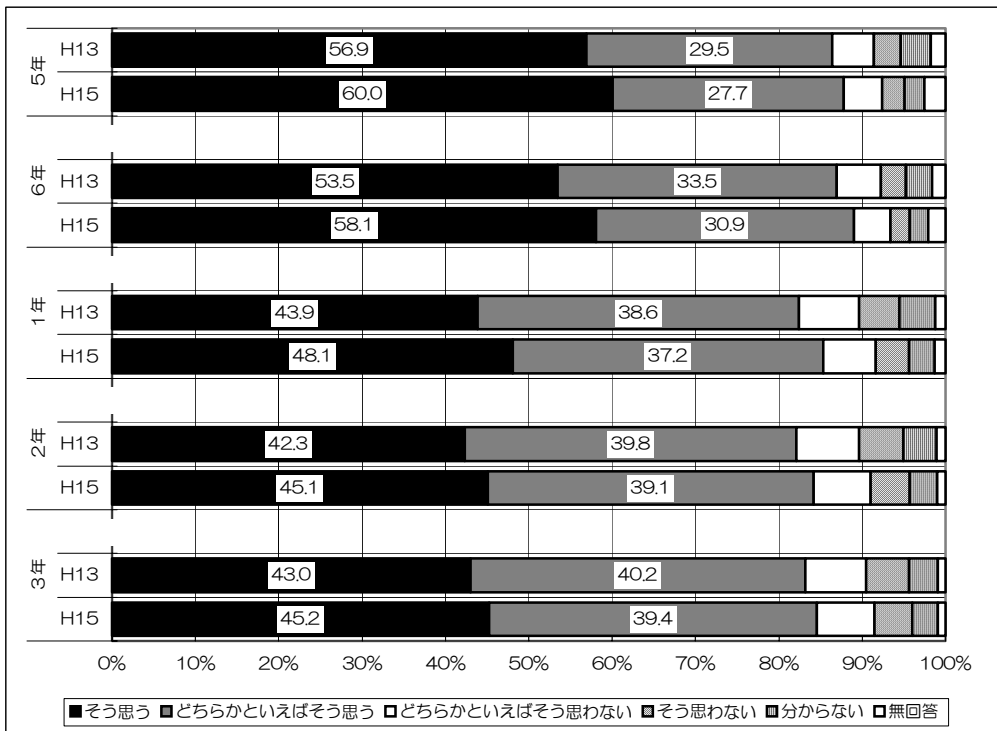
○ 「勉強は大切だ」「勉強が好きだ」と回答した児童生徒の割合は前回調査と比べ、増加傾向。

(ア) 勉強は大切だ

(単位%)

区分	そう思う		どちらかといえば そう思う		どちらかといえば そう思わない		そう思わない		分からない		無回答	
	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
第5学年	60.0	(56.9)	27.7	(29.5)	4.6	(5.0)	2.7	(3.2)	2.4	(3.6)	2.5	(1.8)
第6学年	58.1	(53.5)	30.9	(33.5)	4.4	(5.3)	2.3	(3.0)	2.2	(3.2)	2.1	(1.6)
第1学年	48.1	(43.9)	37.2	(38.6)	6.3	(7.2)	4.0	(4.9)	3.1	(4.3)	1.3	(1.2)
第2学年	45.1	(42.3)	39.1	(39.8)	6.8	(7.5)	4.7	(5.3)	3.3	(4.0)	1.0	(1.1)
第3学年	45.2	(43.0)	39.4	(40.2)	6.9	(7.3)	4.5	(5.1)	3.1	(3.5)	0.9	(0.9)

勉強は大切だ



(参考) 平成 14,15 年度高等学校調査

勉強は大切だ

(単位%)

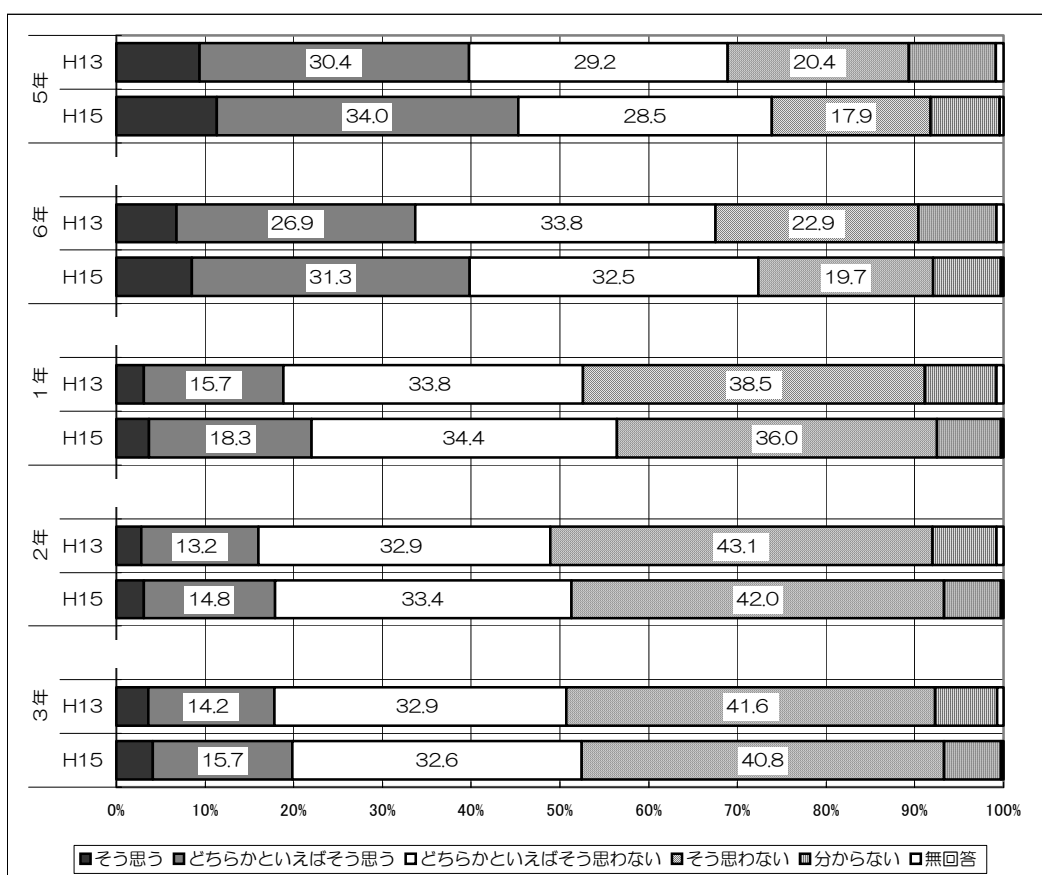
高3	H14	37.9	41.1	9.2	7.2	4.0	0.5
	H15	39.5	41.2	8.3	6.6	3.8	0.5

(イ) 勉強が好きだ

(単位%)

区分	そう思う		どちらかといえば そう思う		どちらかといえば そう思わない		そう思わない		分からない		無回答	
	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
第5学年	11.3	(9.4)	34.0	(30.4)	28.5	(29.2)	17.9	(20.4)	7.8	(9.8)	0.4	(0.9)
第6学年	8.5	(6.8)	31.3	(26.9)	32.5	(33.8)	19.7	(22.9)	7.6	(8.8)	0.3	(0.8)
第1学年	3.7	(3.1)	18.3	(15.7)	34.4	(33.8)	36.0	(38.5)	7.2	(8.1)	0.3	(0.8)
第2学年	3.1	(2.8)	14.8	(13.2)	33.4	(32.9)	42.0	(43.1)	6.4	(7.2)	0.3	(0.8)
第3学年	4.1	(3.6)	15.7	(14.2)	32.6	(32.9)	40.8	(41.6)	6.4	(7.0)	0.3	(0.7)

勉強が好きだ



(参考) 平成 14,15 年度高等学校調査

勉強が好きだ

(単位%)

高3	調査年度	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	分からない	無回答
	H14	4.6	15.4	29.7	43.8	6.0	0.4
H15	4.2	15.7	29.4	44.3	5.9	0.4	

## イ 授業の理解についての状況

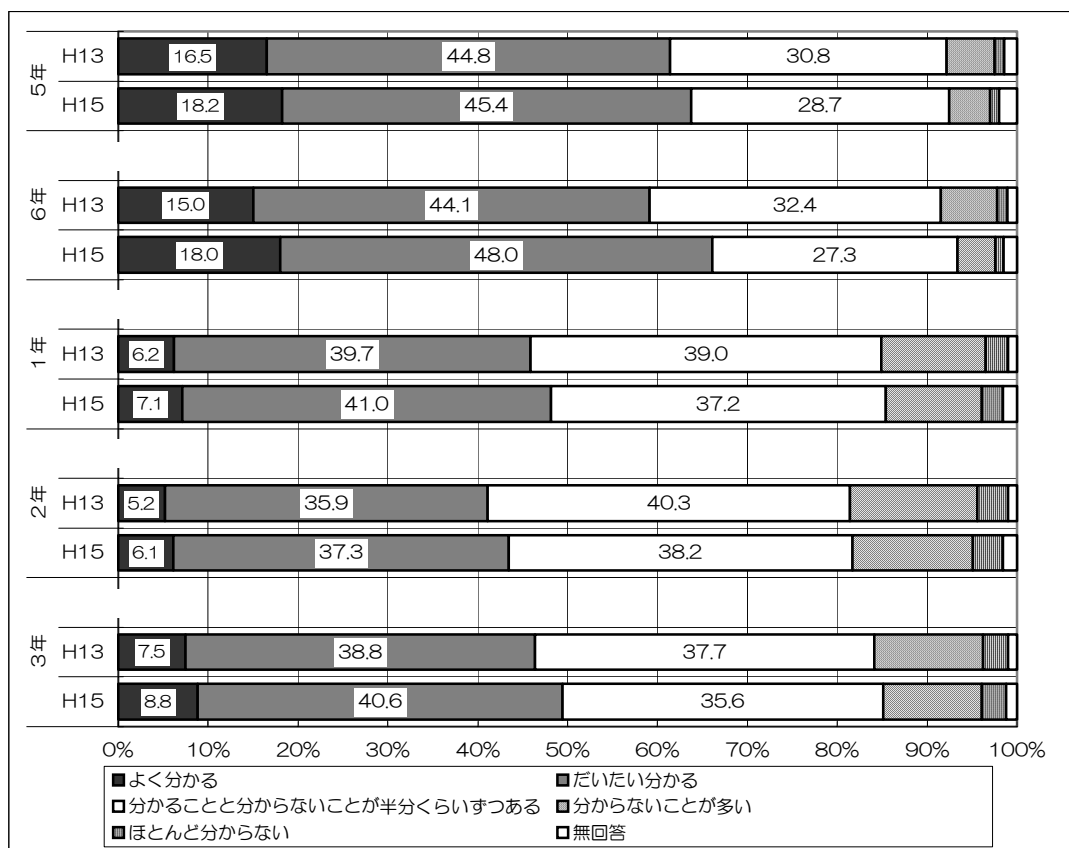
○ 「授業がよくわかる」「だいたい分かる」の合計が、小学校で約6割、中学校で約4～5割であり、前回調査と比べ、増加傾向。

学校の授業がどの程度分かりますか

(単位%)

区分	よく分かる		だいたい分かる		分かることと分からないことが半分くらいずつある		分からないことが多い		ほとんど分からない		無回答	
	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
第5学年	18.2	(16.5)	45.4	(44.8)	28.7	(30.8)	4.5	(5.3)	1.0	(1.1)	2.0	(1.4)
第6学年	18.0	(15.0)	48.0	(44.1)	27.3	(32.4)	4.2	(6.3)	0.9	(1.1)	1.5	(1.1)
第1学年	7.1	(6.2)	41.0	(39.7)	37.2	(39.0)	10.7	(11.6)	2.3	(2.5)	1.6	(1.0)
第2学年	6.1	(5.2)	37.3	(35.9)	38.2	(40.3)	13.4	(14.2)	3.3	(3.4)	1.6	(1.0)
第3学年	8.8	(7.5)	40.6	(38.8)	35.6	(37.7)	11.0	(12.1)	2.7	(2.8)	1.2	(1.0)

### 授業の理解



(参考) 平成 14,15 年度高等学校調査

学校の授業がどの程度分かりますか

(単位%)

高3	H14	4.2	35.3	40.2	15.4	4.3	0.7
	H15	3.7	34.3	40.5	15.5	4.1	1.8

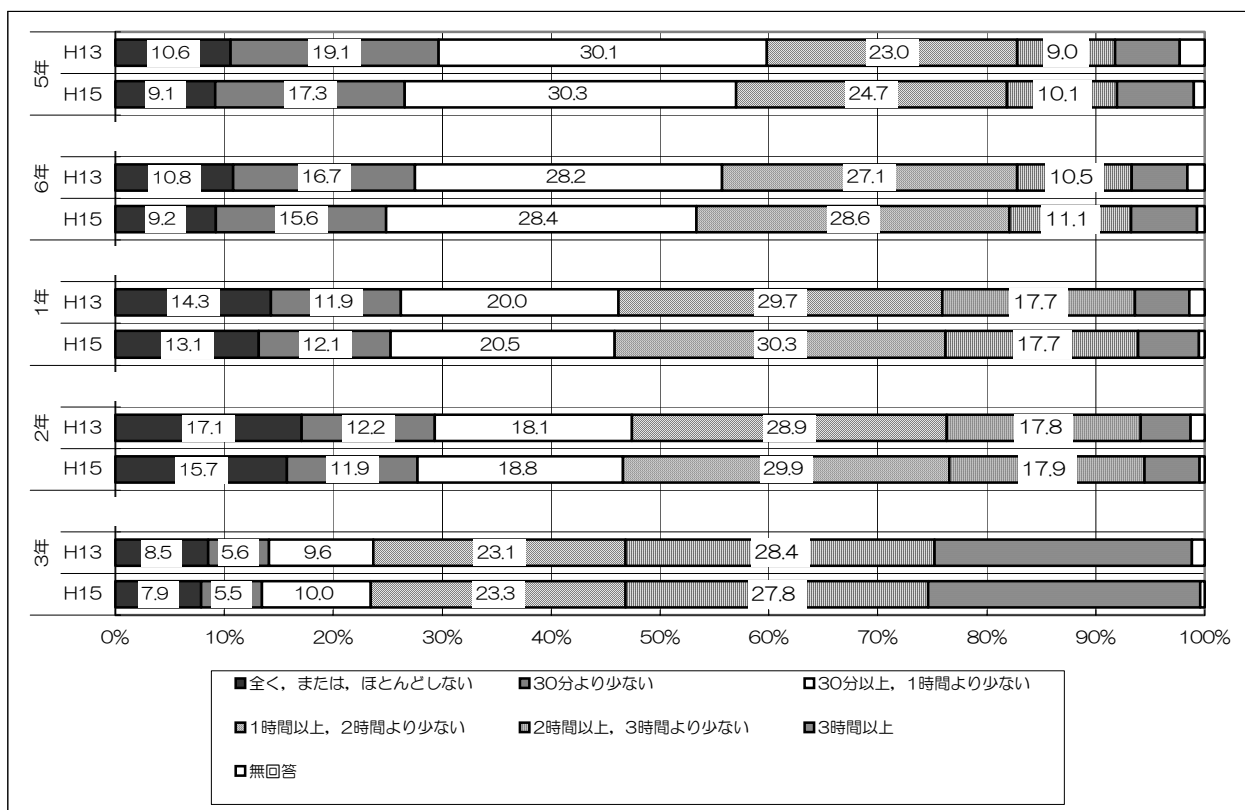
ウ 平日における学校の授業以外の学習時間（塾等の勉強時間を含む。）

○ 全く、または、ほとんど勉強しない児童生徒の割合は、前回調査と比べ、減少傾向。

学校の授業以外に、1日にだいたいどれくらい勉強しますか。（単位％）

区分	全く、または、ほとんどしない		30分より少ない		30分以上、1時間より少ない		1時間以上、2時間より少ない		2時間以上、3時間より少ない		3時間以上		無回答	
	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
第5学年	9.1	(10.6)	17.3	(19.1)	30.3	(30.1)	24.7	(23.0)	10.1	(9.0)	7.0	(5.9)	1.0	(2.3)
第6学年	9.2	(10.8)	15.6	(16.7)	28.4	(28.2)	28.6	(27.1)	11.1	(10.5)	6.1	(5.1)	0.7	(1.6)
第1学年	13.1	(14.3)	12.1	(11.9)	20.5	(20.0)	30.3	(29.7)	17.7	(17.7)	5.6	(5.0)	0.5	(1.4)
第2学年	15.7	(17.1)	11.9	(12.2)	18.8	(18.1)	29.9	(28.9)	17.9	(17.8)	5.0	(4.6)	0.5	(1.3)
第3学年	7.9	(8.5)	5.5	(5.6)	10.0	(9.6)	23.3	(23.1)	27.8	(28.4)	24.9	(23.6)	0.4	(1.2)

平日における学校の授業以外の学習時間



（参考）平成 14、15 年度高等学校調査

学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか（単位％）

区分	調査年度	全く、または、ほとんどしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	無回答
		高3	H14	41.0	7.6	7.4	9.8	11.0
	H15	40.8	8.0	7.7	10.1	11.0	21.8	0.6

## ② 教師質問紙調査

### ア ティーム・ティーチングや少人数指導等の状況

○ ティーム・ティーチングや少人数指導については、前回調査と比べ、社会を除き増加傾向。教科別には、算数・数学や英語の割合が高い傾向。

#### (ア) ティーム・ティーチングや少人数指導

ティーム・ティーチングや少人数指導を実施していますか

(単位%)

区分		多くの時間で実施している		どちらかといえば実施している方が多い		どちらかといえば実施していない方が多い		全く、又はほとんど実施していない		無回答	
		H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
国語	小5	4.7	(2.8)	3.3	(2.1)	11.9	(11.4)	79.9	(83.8)	0.2	(0)
	中2	3.1	(1.2)	1.8	(2.0)	7.4	(8.5)	87.4	(88.2)	0.2	(0.1)
社会	小5	1.7	(1.5)	1.9	(2.6)	9.2	(13.1)	87.1	(82.8)	0.2	(0)
	中2	1.4	(1.4)	1.3	(1.6)	6.1	(6.8)	91.0	(90.1)	0.1	(0.0)
算数・ 数学	小5	49.4	(26.3)	12.4	(12.0)	13.5	(16.6)	24.3	(45.1)	0.4	(0.1)
	中2	41.1	(17.1)	7.6	(9.2)	11.1	(16.8)	40.1	(56.8)	0.1	(0.0)
理科	小5	7.2	(5.1)	3.7	(3.2)	11.1	(11.2)	77.8	(80.4)	0.2	(0.1)
	中2	7.7	(3.9)	4.2	(3.0)	8.4	(9.7)	79.5	(83.4)	0.1	(0.0)
英語	中2	29.9	(10.9)	11.3	(10.4)	15.8	(17.2)	42.8	(61.5)	0.1	(0.1)

#### (イ) 習熟度に応じた学習グループの編成

習熟の程度に応じて学習グループを編成した授業を行っていますか

(単位%)

区分		多くの時間で行なっている		どちらかといえば行なっている方が多い		どちらかといえば行なっていない方が多い		全く、又は、ほとんど行なっていない		無回答	
		H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
国語	小5	0.5	(0.6)	3.3	(3.2)	21.9	(23.9)	73.8	(71.2)	0.3	(1.1)
	中2	1.0	(0.5)	2.3	(1.4)	14.4	(15.1)	81.2	(81.8)	1.1	(1.2)
社会	小5	0.5	(0.8)	2.7	(4.3)	17.2	(18.0)	79.0	(76.1)	0.6	(0.8)
	中2	0.1	(0.3)	1.5	(1.0)	10.5	(11.0)	87.4	(87.3)	0.4	(0.5)
算数・ 数学	小5	14.3	(3.7)	14.2	(10.7)	30.6	(31.8)	40.5	(53.4)	0.5	(0.3)
	中2	16.2	(4.1)	5.6	(3.2)	16.6	(17.6)	61.2	(74.4)	0.3	(0.7)
理科	小5	1.3	(0.9)	2.9	(3.3)	16.0	(18.5)	79.5	(76.7)	0.3	(0.6)
	中2	0.8	(0.5)	1.7	(1.6)	10.6	(10.2)	86.6	(87.0)	0.3	(0.7)
英語	中2	9.9	(2.3)	4.9	(3.2)	18.4	(15.1)	66.4	(79.2)	0.4	(0.3)

## イ 発展的な学習

発展的な課題を取り入れた授業を行っていますか

(単位%)

区分		行なっている 方だ		どちらかとい えば行なっ ている方だ		どちらかとい え行なっ ていない 方だ		行なっていない 方だ		無回答	
		H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
国語	第5学年	6.6	(7.2)	30.2	(28.7)	48.2	(46.9)	14.6	(16.3)	0.5	(1.0)
	第6学年	6.9	(6.7)	32.0	(28.5)	46.5	(46.7)	14.0	(16.9)	0.6	(1.2)
	第1学年	12.3	(10.8)	38.7	(31.8)	37.3	(38.3)	11.2	(18.2)	0.5	(0.8)
	第2学年	12.7	(10.2)	37.4	(31.5)	39.2	(39.7)	10.2	(17.5)	0.5	(1.0)
	第3学年	15.2	(11.3)	39.8	(35.3)	37.0	(38.4)	7.5	(14.4)	0.5	(0.6)
社会	第5学年	6.5	(8.0)	30.4	(29.7)	45.1	(44.2)	17.8	(17.3)	0.2	(0.8)
	第6学年	8.8	(9.2)	32.3	(28.0)	43.4	(44.0)	14.6	(17.4)	0.9	(1.4)
	第1学年	8.6	(4.8)	26.3	(19.6)	45.7	(39.4)	18.9	(35.9)	0.4	(0.3)
	第2学年	8.2	(5.5)	30.6	(18.3)	41.2	(38.4)	19.5	(37.2)	0.4	(0.5)
	第3学年	11.0	(6.8)	31.8	(22.3)	40.0	(38.1)	17.0	(32.2)	0.2	(0.6)
算数・ 数学	第5学年	18.0	(10.6)	43.0	(34.9)	34.5	(44.0)	4.1	(10.1)	0.3	(0.3)
	第6学年	22.2	(10.4)	44.3	(35.7)	29.7	(41.1)	3.4	(12.3)	0.4	(0.5)
	第1学年	16.8	(9.7)	44.2	(33.2)	33.1	(42.8)	5.8	(13.7)	0.1	(0.5)
	第2学年	19.6	(10.8)	43.5	(38.9)	31.8	(37.4)	5.1	(12.0)	0.1	(0.8)
	第3学年	27.1	(14.4)	45.4	(39.6)	23.9	(36.1)	3.5	(9.5)	0.1	(0.4)
理科	第5学年	8.7	(7.8)	27.6	(29.2)	46.0	(46.5)	17.2	(15.7)	0.2	(0.7)
	第6学年	10.3	(9.8)	32.5	(29.5)	44.8	(43.9)	12.2	(16.2)	0.3	(0.6)
	第1学年	15.9	(11.0)	35.7	(29.5)	37.6	(40.9)	10.4	(18.2)	0.3	(0.3)
	第2学年	17.5	(10.5)	38.3	(29.8)	35.4	(40.6)	8.6	(18.3)	0.1	(0.7)
	第3学年	18.5	(12.1)	36.9	(31.8)	35.7	(39.7)	8.7	(16.1)	0.1	(0.3)
英語	第1学年	15.5	(13.8)	38.3	(31.5)	38.8	(37.6)	7.1	(16.7)	0.3	(0.5)
	第2学年	16.1	(13.4)	40.6	(30.7)	37.0	(37.9)	5.8	(17.1)	0.3	(0.8)
	第3学年	21.8	(16.4)	41.3	(34.2)	31.4	(34.8)	5.1	(13.9)	0.3	(0.7)

## ウ 補足的な指導

理解が不十分な児童に対し、授業の合間や放課後などに更に指導していますか

(単位%)

区分		行なっている 方だ		どちらかとい え行なっている 方だ		どちらかとい え行なって いない方だ		行なっていない 方だ		無回答	
		H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
国語	第5学年	9.6	(10.7)	49.3	(44.5)	32.9	(34.7)	7.8	(8.8)	0.5	(1.2)
	第6学年	8.8	(8.6)	45.2	(45.4)	37.1	(35.2)	8.2	(9.6)	0.7	(1.2)
	第1学年	6.7	(7.0)	37.7	(32.1)	41.7	(41.8)	13.6	(18.0)	0.3	(1.1)
	第2学年	6.7	(6.4)	36.3	(31.8)	42.8	(42.2)	13.6	(18.4)	0.5	(1.2)
	第3学年	6.8	(6.9)	38.8	(33.6)	43.1	(44.1)	10.4	(14.6)	0.9	(0.9)
社会	第5学年	2.8	(3.5)	22.7	(22.3)	46.4	(40.9)	27.5	(32.3)	0.6	(1.0)
	第6学年	2.5	(3.5)	22.2	(22.8)	46.4	(41.6)	27.8	(28.7)	1.0	(3.3)
	第1学年	5.4	(4.3)	30.4	(25.4)	44.4	(43.3)	19.3	(26.8)	0.5	(0.3)
	第2学年	5.2	(3.6)	27.9	(22.2)	46.2	(43.5)	19.8	(30.1)	0.7	(0.6)
	第3学年	5.8	(5.4)	32.6	(26.6)	45.2	(42.4)	16.0	(25.1)	0.4	(0.5)
算数・ 数学	第5学年	21.0	(21.1)	52.3	(52.2)	22.7	(22.6)	3.5	(3.8)	0.4	(0.4)
	第6学年	19.2	(17.1)	52.8	(53.0)	22.9	(25.4)	4.7	(3.6)	0.4	(0.9)
	第1学年	14.9	(11.6)	46.9	(39.2)	31.5	(38.4)	6.5	(10.4)	0.2	(0.4)
	第2学年	12.3	(10.5)	44.1	(40.4)	35.2	(37.8)	8.1	(10.4)	0.3	(0.9)
	第3学年	17.2	(13.5)	45.7	(41.6)	32.0	(35.7)	4.9	(8.6)	0.2	(0.6)
理科	第5学年	3.0	(2.5)	25.9	(23.4)	43.7	(43.6)	27.1	(29.5)	0.3	(1.0)
	第6学年	3.2	(3.0)	26.1	(25.9)	42.7	(40.3)	27.7	(30.2)	0.3	(0.6)
	第1学年	4.9	(5.6)	30.2	(25.6)	47.0	(46.2)	17.4	(22.2)	0.4	(0.5)
	第2学年	7.6	(5.4)	34.9	(30.1)	42.6	(43.9)	14.8	(19.5)	0.1	(1.0)
	第3学年	7.5	(5.5)	38.8	(33.5)	41.6	(41.9)	12.0	(18.4)	0.1	(0.7)
英語	第1学年	13.5	(10.7)	38.2	(33.8)	37.8	(39.9)	10.2	(15.1)	0.3	(0.5)
	第2学年	10.3	(9.2)	35.1	(32.7)	41.6	(39.6)	12.4	(17.8)	0.6	(0.7)
	第3学年	11.6	(9.6)	39.0	(36.3)	40.3	(39.5)	8.9	(14.0)	0.2	(0.7)

## 工 宿題

宿題を出していますか

(単位%)

区分		多くの時間で出している		出している方が多い		出していない方が多い		全く、または、ほとんど出していない		無回答	
		H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)	H15	(H13)
国語	第5学年	43.0	(37.8)	46.9	(47.8)	8.5	(12.4)	1.1	(1.2)	0.5	(0.8)
	第6学年	39.5	(34.5)	47.0	(47.8)	11.3	(14.2)	1.6	(2.3)	0.6	(1.2)
	第1学年	12.8	(11.2)	33.0	(26.2)	47.1	(52.3)	6.7	(9.6)	0.3	(0.7)
	第2学年	13.5	(9.6)	60.2	(24.7)	24.0	(52.9)	1.5	(11.7)	0.8	(1.0)
	第3学年	10.0	(7.8)	29.5	(24.2)	52.1	(54.1)	7.8	(13.4)	0.5	(0.5)
社会	第5学年	4.8	(7.8)	17.8	(18.4)	58.5	(53.7)	18.6	(19.4)	0.3	(0.7)
	第6学年	5.8	(8.6)	22.8	(23.9)	54.6	(49.5)	16.0	(16.6)	0.8	(1.4)
	第1学年	6.5	(7.4)	20.6	(18.2)	58.6	(55.9)	13.8	(17.8)	0.5	(0.7)
	第2学年	6.4	(5.9)	21.0	(16.7)	55.9	(55.4)	16.4	(21.6)	0.3	(0.4)
	第3学年	6.9	(6.0)	16.6	(15.1)	57.6	(54.9)	18.7	(23.4)	0.1	(0.5)
算数・数学	第5学年	44.1	(37.4)	41.3	(46.7)	12.0	(13.0)	2.1	(2.4)	0.4	(0.4)
	第6学年	41.8	(35.2)	42.5	(44.6)	13.3	(16.9)	2.1	(2.8)	0.3	(0.4)
	第1学年	20.0	(18.5)	34.4	(29.8)	41.1	(42.9)	4.4	(8.1)	0.1	(0.7)
	第2学年	16.4	(15.1)	32.2	(26.5)	43.7	(47.2)	7.5	(10.7)	0.1	(0.4)
	第3学年	19.0	(16.1)	33.0	(31.2)	41.4	(44.1)	6.5	(8.3)	0.1	(0.3)
理科	第5学年	2.2	(4.7)	9.6	(9.2)	48.9	(49.9)	39.0	(35.5)	0.2	(0.7)
	第6学年	1.8	(4.4)	8.1	(10.5)	50.3	(50.2)	39.7	(34.6)	0.2	(0.3)
	第1学年	3.7	(2.6)	16.5	(11.5)	59.7	(59.1)	19.7	(26.2)	0.5	(0.5)
	第2学年	3.6	(2.8)	14.9	(11.2)	61.0	(59.4)	20.4	(26.1)	0.1	(0.6)
	第3学年	2.8	(2.2)	15.2	(11.0)	59.1	(59.9)	22.7	(26.3)	0.2	(0.6)
英語	第1学年	39.0	(31.8)	35.1	(37.9)	23.0	(26.4)	2.5	(3.8)	0.3	(0.1)
	第2学年	29.6	(29.6)	39.6	(35.6)	27.1	(29.5)	3.2	(5.0)	0.5	(0.3)
	第3学年	28.2	(26.7)	38.4	(34.4)	28.6	(33.3)	4.4	(5.5)	0.4	(0.1)

(6) 質問紙の回答状況とペーパーテストの結果との関係

- 当該教科の勉強が好き、あるいは、勉強を大切と思う児童生徒については、ペーパーテストの得点が高い傾向。
- 基本的な生活習慣が身に付いていることがうかがえる児童生徒については、ペーパーテストの得点が高い傾向。

ア 勉強に対する意識

(ア) 当該教科の勉強が好きだ

当該教科の勉強が好きだ

区分		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
国語	小5	521.2	510.9	492.3	463.3	462.4	439.8
	中2	529.3	510.9	495.1	477.3	479.4	397.8
社会	小5	521.9	509.5	495.1	471.8	459.4	445.3
	中2	536.8	511.9	486.9	463.8	465.1	421.3
算数・ 数学	小5	537.4	504.1	478.5	449.5	455.3	443.8
	中2	554.7	524.8	491.1	454.4	469.3	409.9
理科	小5	510.1	502.5	491.4	472.7	464.1	440.0
	中2	536.8	510.2	483.4	455.3	466.7	396.2
英語	中2	553.8	520.7	485.8	444.1	458.2	434.7

(注) 数値は、標準化した得点。以下同じ。

(イ) 当該教科の勉強は大切だ

当該教科の勉強は大切だ

区分		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
国語	小5	514.0	496.7	459.3	418.9	450.3	431.4
	中2	514.4	500.1	474.7	446.6	466.0	402.3
社会	小5	512.2	501.1	472.7	433.9	458.8	435.3
	中2	520.1	506.7	488.0	460.0	469.8	423.3
算数・ 数学	小5	514.6	485.9	451.2	416.5	443.3	438.5
	中2	517.3	498.1	485.6	443.7	459.9	420.6
理科	小5	508.5	506.4	488.5	458.4	479.6	438.9
	中2	527.1	511.2	487.1	449.6	465.2	407.6
英語	中2	524.2	488.7	454.5	419.7	438.3	429.9

## イ 基本的な生活習慣

### (ア) 朝食

学校に行く前に朝食をとりますか

区分		必ずとる	たいていとる	とらないことが多い	全く、または、ほとんどとらない	無回答
国語	小5	508.8	479.1	453.3	438.5	417.3
	中2	511.4	481.5	458.0	451.7	405.6
社会	小5	509.9	477.7	450.8	432.5	420.2
	中2	513.7	474.1	452.7	446.2	445.7
算数・ 数学	小5	510.1	475.9	445.9	433.8	424.4
	中2	513.5	476.4	450.6	446.9	427.3
理科	小5	509.2	479.2	449.9	441.6	416.1
	中2	514.8	472.4	450.7	441.3	416.8
英語	中2	512.8	476.8	455.2	449.7	434.8

### (イ) 持ちものの確認

学校に持っていくものを、前日か、その日に確かめますか

区分		必ずたしかめる	たいていたしかめる	たしかめないことが多い	全く、または、ほとんどたしかめない	無回答
国語	小5	516.2	500.4	468.5	451.5	417.2
	中2	519.7	500.6	478.9	445.8	371.5
社会	小5	514.6	502.2	469.6	452.8	432.1
	中2	518.5	499.6	477.9	454.3	432.7
算数・ 数学	小5	515.1	499.1	475.4	456.5	420.6
	中2	519.3	499.3	478.3	452.1	415.0
理科	小5	513.3	501.3	476.5	453.8	412.5
	中2	519.2	499.9	479.3	451.5	394.6
英語	中2	519.7	499.3	478.6	451.3	416.8

## ウ 塾との関係

塾で勉強したり，家庭教師の先生に教わったりしているものがあれば，その内容はどれに近いですか

区分		学校の勉強より，進んだ内容や，難しい内容	学校の勉強でよく分からなかった内容	左の内容のどちらとも言えない	塾で勉強したり，家庭教師の先生に教わったりしていない	無回答
国語	第5学年	523.0	460.2	485.9	504.5	473.2
	第6学年	527.4	454.2	491.0	503.9	468.6
	第1学年	516.5	464.8	493.2	510.5	470.9
	第2学年	522.5	468.0	496.6	509.4	467.0
	第3学年	528.9	469.2	504.7	503.1	460.3
社会	第5学年	533.3	447.8	470.1	507.3	468.2
	第6学年	552.7	459.4	484.4	502.5	465.8
	第1学年	528.0	473.4	486.7	509.4	466.7
	第2学年	529.5	473.4	490.2	509.3	463.9
	第3学年	543.8	482.4	502.4	496.2	446.9
算数・数学	第5学年	537.3	455.0	484.5	498.9	465.2
	第6学年	537.8	459.8	487.9	495.8	459.2
	第1学年	541.1	478.9	495.1	495.5	451.9
	第2学年	545.3	476.7	493.4	493.5	442.7
	第3学年	547.9	469.7	494.9	479.0	433.6
理科	第5学年	529.0	454.6	475.1	506.3	466.7
	第6学年	544.8	458.5	478.6	504.2	464.5
	第1学年	539.5	479.4	493.3	505.7	464.7
	第2学年	541.3	485.2	496.4	504.4	456.1
	第3学年	551.3	487.7	505.3	487.9	445.4
英語	第1学年	545.9	474.2	501.7	487.7	453.2
	第2学年	545.8	475.0	503.3	487.7	444.3
	第3学年	548.6	466.5	500.4	479.3	443.3

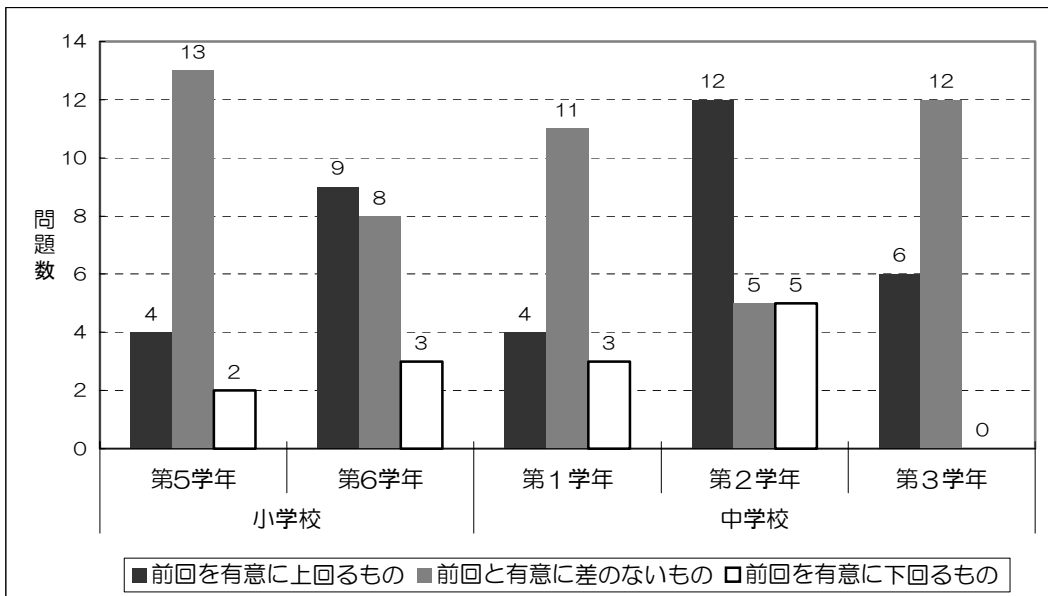
## 2 国語

### (1) 同一問題の比較

- 小学校及び中学校のすべての学年において、前回の通過率を有意に上回る問題数が有意に下回る問題数より多い。

区分		全問題数	同一問題数	前回は有意に上回るもの	前回と有意に差のないもの	前回は有意に下回るもの
小学校	第5学年	60	19	4	13	2
	第6学年	59	20	9	8	3
中学校	第1学年	85	18	4	11	3
	第2学年	85	22	12	5	5
	第3学年	84	18	6	12	0

国語 同一問題の比較

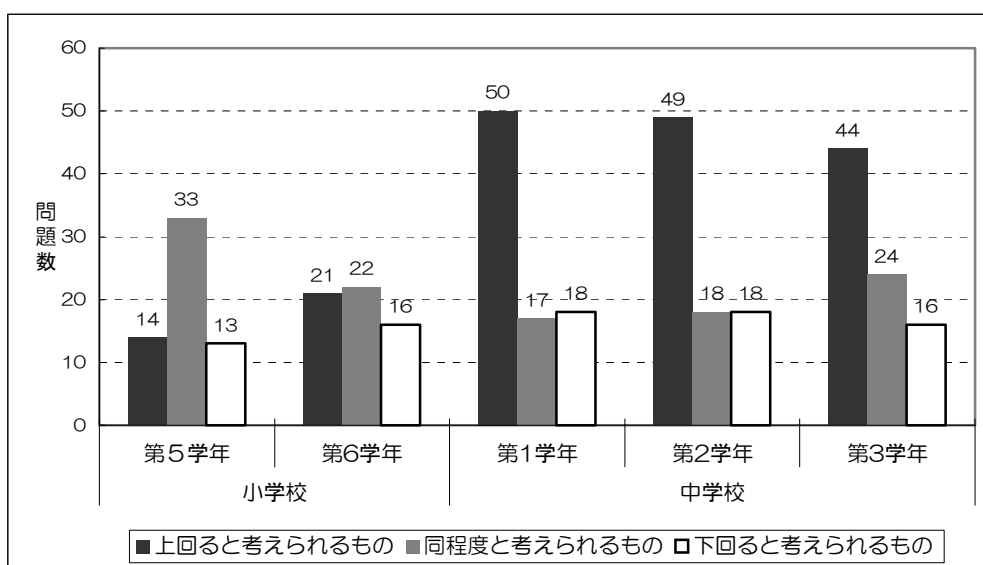


## (2) 設定通過率との比較

- 小学校及び中学校のすべての学年において、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
小学校	第5学年	60	14	33	13
	第6学年	59	21	22	16
中学校	第1学年	85	50	17	18
	第2学年	85	49	18	18
	第3学年	84	44	24	16

### 国語 設定通過率との比較

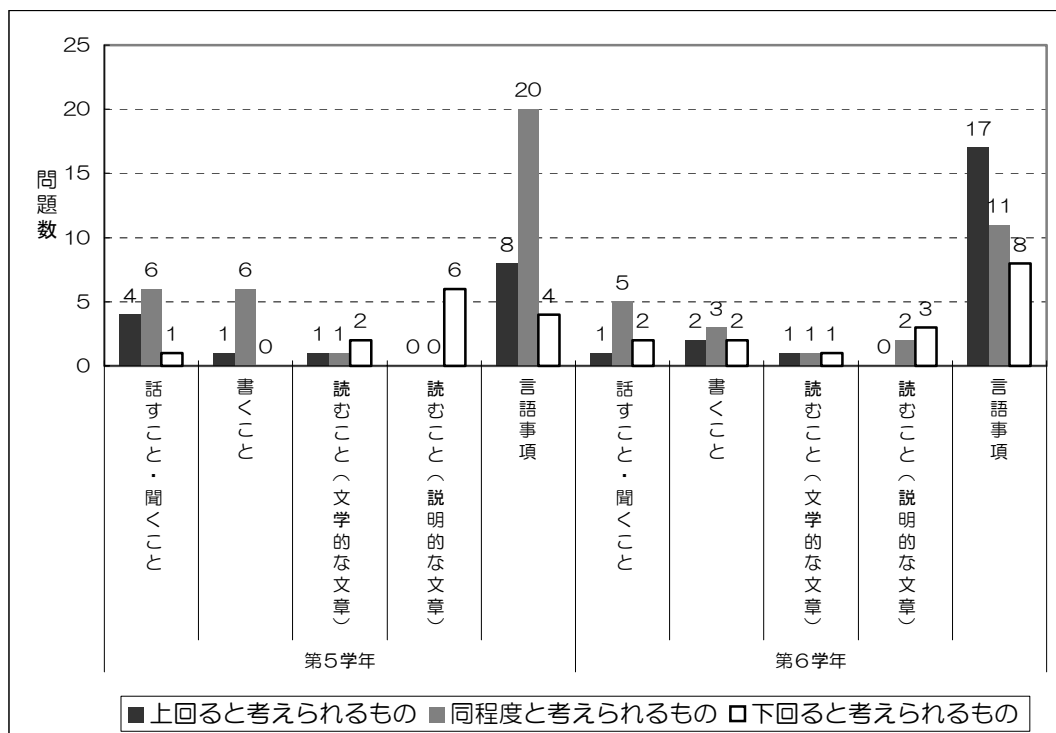


### (3) 内容、領域別の状況

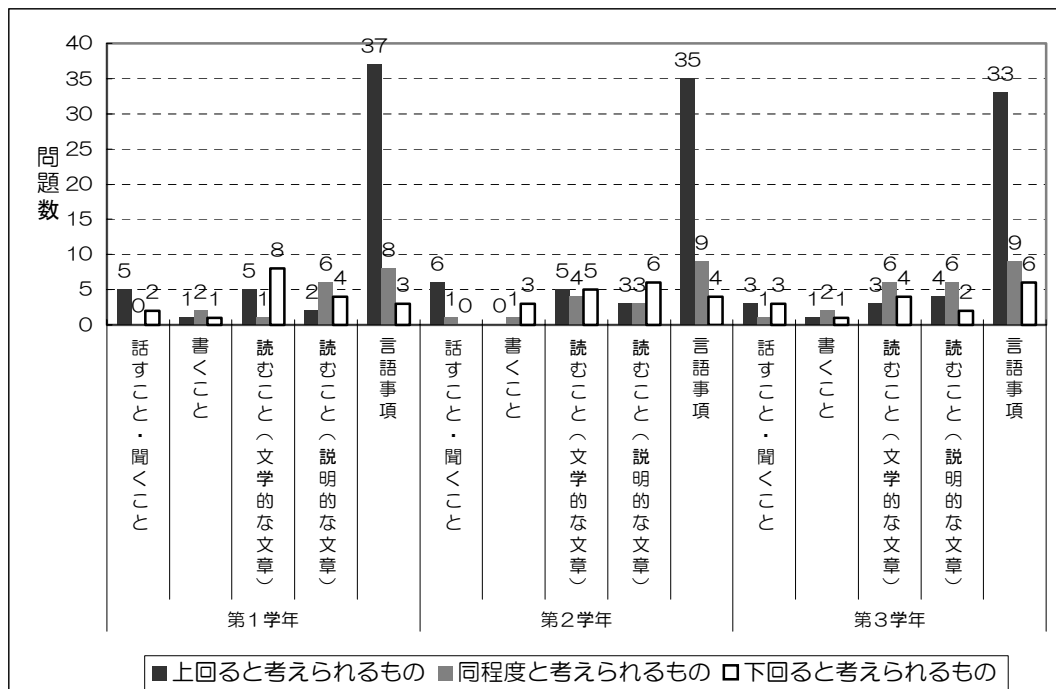
- 「話すこと・聞くこと」、「言語事項」については設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。
- 「書くこと」(中学2年)、「読むこと」(小学校(説明的な文章)) 中学1年(文学的な文章)では、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数未満。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	話すこと・聞くこと	11	4	6	1
	書くこと	7	1	6	0
	読むこと(文学的な文章)	4	1	1	2
	読むこと(説明的な文章)	6	0	0	6◆
	言語事項	32	8	20	4
第6学年	話すこと・聞くこと	8	1	5	2
	書くこと	7	2	3	2
	読むこと(文学的な文章)	3	1	1	1
	読むこと(説明的な文章)	5	0	2	3◆
	言語事項	36	17	11	8
第1学年	話すこと・聞くこと	7	5	0	2
	書くこと	4	1	2	1
	読むこと(文学的な文章)	14	5	1	8◆
	読むこと(説明的な文章)	12	2	6	4
	言語事項	48	37	8	3
第2学年	話すこと・聞くこと	7	6	1	0
	書くこと	4	0	1	3◆
	読むこと(文学的な文章)	14	5	4	5
	読むこと(説明的な文章)	12	3	3	6
	言語事項	48	35	9	4
第3学年	話すこと・聞くこと	7	3	1	3
	書くこと	4	1	2	1
	読むこと(文学的な文章)	13	3	6	4
	読むこと(説明的な文章)	12	4	6	2
	言語事項	48	33	9	6

内容、領域別の状況 小学校



内容、領域別状況 中学校



#### (4) 評価の観点別の状況

- 「読む能力」(小学5年), 「書く能力」(中学2年), 「関心・意欲・態度」(小学6年) で設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数未満。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	国語への関心・意欲・態度	6	2	2	2
	話す・聞く能力	11	4	6	1
	書く能力	7	1	6	0
	読む能力	10	1	1	8 ◆
	言語についての知識・理解・技能	32	8	20	4
第6学年	国語への関心・意欲・態度	6	0	0	6 ◆
	話す・聞く能力	8	1	5	2
	書く能力	7	2	3	2
	読む能力	8	1	3	4
	言語についての知識・理解・技能	36	17	11	8
第1学年	国語への関心・意欲・態度	2	0	1	1
	話す・聞く能力	7	5	0	2
	書く能力	4	1	2	1
	読む能力	25	7	7	11
	言語についての知識・理解・技能	48	37	8	3
第2学年	国語への関心・意欲・態度	2	1	1	0
	話す・聞く能力	7	6	1	0
	書く能力	4	0	1	3 ◆
	読む能力	25	7	7	11
	言語についての知識・理解・技能	48	35	9	4
第3学年	国語への関心・意欲・態度	2	1	1	0
	話す・聞く能力	7	3	1	3
	書く能力	4	1	2	1
	読む能力	24	7	11	6
	言語についての知識・理解・技能	48	33	9	6

(注) 評価の観点とは、「小学校児童指導要録、中学校生徒指導要録、高等学校生徒指導要録、中等教育学校生徒指導要録並びに盲学校、聾学校及び養護学校の小学部児童指導要録、中学部生徒指導要録及び高等部生徒指導要録の改善等について」(平成 13 年文部科学省初等中等教育局長通知) に示された、児童生徒の学習状況の評価の観点を指す。

## (5) 分析の主な特色

### 【ペーパーテスト調査】

#### <話すこと・聞くこと>

- 新たに領域として設けた「話すこと・聞くこと」については、小学校では、目的や相手などの具体的な場面に応じ、立場を明らかにして自分の考えを述べる問題で設定通過率を下回った。
- 中学校では、話の内容を聞きとる問題では前回調査の通過率を上回ったが、インタビューの様子を聞いて、話し方の工夫を答える問題では、設定通過率を下回った。

#### <書くこと>

- 小学校では、取材・構成に関する問題について前回調査の通過率を上回ったが、設定した条件に即して書くことや、自分の考えを明確にして内容を構成する問題では設定通過率を下回った。
- 小・中学校ともに、記述式、特に資料を使って自分の意見を記述する問題は、前回調査の通過率を下回った。中学校では、無解答率も高い。
- 中学校では、具体的な条件を示されて書く問題の通過率が低く、文頭や文末を指定して文章を書き直す、推敲に関する問題では設定通過率を下回った。
- OECD/PISA 調査において、自分の考えを明確に書く熟考・評価の課題が指摘されたが、小学校では、自分の考えを付け足しながら記述する問題などで設定通過率を下回った。

#### <読むこと>

- 文学的な文章を読むことについては、小学校では、登場人物の心情把握や感想に関する問題や、あらすじや内容をとらえる問題では設定通過率を上回ったが、表現の特徴を問う問題では設定通過率を下回った。
- 中学校では、自然や人物の描写に注意して読み味わう問題において前回調査の通過率を下回った。
- 説明的な文章を読むことについては、OECD/PISA 調査において、文章や資料についての解釈や、解釈を踏まえての自分の考えの構築についての課題が指摘されたが、小学校では、内容がどの段落に当てはまるか選ぶ問題で設定通過率を下回ったほか、引用したり大事なことばを使って表現する問題において、自分の経験のみを記述する傾向が見られるなど、国際調査と同様の傾向が見られた。
- 中学校では、段落の要点や筆者の考えをとらえる問題では設定通過率を上

回ったが、全体とのかかわりで部分を正確に読み取る問題や、文章の内容を理解した上で適切に要約する問題では、設定通過率を下回った。

### <言語事項>

- 現行の学習指導要領では、小学校では、漢字を書くことについて、配当学年の次の学年で定着を図るようにしており、当該学年で設定通過率を下回る問題も見られたが、配当学年の次の学年では通過率が高い。漢字を読むことは、設定通過率を上回った。
- 中学校では、文脈に即して漢字を正しく読んだり書いたりする問題では設定通過率を上回ったが、文脈に即して語句や語彙を正しく使う問題では設定通過率を下回る問題があった。
- 記述式の問題、特に叙述に基づいて自分の考えを述べる問題で前回調査より無解答率が増えた。このことは OECD/PISA 調査において「自由記述（論述）」形式の問題で無解答率が高かったことと共通する。

### 【質問紙調査】

- 「国語を勉強すれば、私は、お互いの思いや考えをうまく伝え合うことができるようになる」と回答した児童生徒の割合が上昇した。
- 前回調査と同様に、文学的な文章や説明的な文章を読むことについて、教師と児童生徒の意識のずれがみられた。
- 小学校では、「自分の考えや調べたことを発表すること」は楽しいと感じている。
- 中学校では、前回調査より「好きだ」「大切だ」の肯定的な回答の割合が上昇。ただし、「大切だ」と思う比率に対して「好きだ」の比率が低い。
- 中学校では、「自分の思いや考えを文章に書こうと努力している」と回答した生徒は約6割であるのに対し、「自分の思いや考えを積極的に話している」と回答した生徒は約4割にとどまった。
- 中学校では、課題解決的な学習を取り入れたり、個に応じた指導を進めたりしている教師が増えている。
- 中学校では、学校図書館を活用した授業については、教師の約6割が行っていないと回答した。

## (6) 指導上の改善点

小・中学校を通して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」[言語事項]の領域の特性を生かしながら、言語活動を活発にし、学習指導要領の趣旨を踏まえ、国語の力を調和的に育てていくことが必要。

### <小学校>

#### ○ 自分の立場や考えを明確にする言語活動の充実

普段から筆者の問題提起や主張、文章や資料にあらわれているものの見方や考え方に応じて、自分の立場や考え・意見を明確にしなが、聞いたり読んだりする言語活動を多く経験させるようにする必要。また、意見や考えを深めたり高めるために、自分の生活経験や知識と結びつけたり、他の人の立場や考えとの違いを意識して、自分の考えをまとめる言語活動を日常的に行う必要。

#### ○ 目的や相手に応じた言語活動の充実

多様な表現様式に応じて言語活動を行う必要があり、できる限りこのような現実的な場面に即した目的や相手を設定した言語活動の場を工夫することや、活用する表現様式の一連の活動に応じて具体化する能力を育成する言語活動を行う必要。

#### ○ 決められた条件に応じた言語活動の充実

自由に考えを巡らすことに加え、厳しい制限や決められた条件を提示し、様々に応じる言語活動を数多く経験させるようにする必要。多様な文章や資料を取り上げたり、課題や題材も広げて実際に短時間で簡潔に話したり書いたりするなど、条件に応じる力を高めるようにする必要。制限や条件に応じた優れたモデルを示したり、発表原稿や下書きなどを条件に合わせて推敲したり評価したりする活動を学習過程に繰り返し位置付け、意識化を図ったり完成度を高めるように工夫したりする必要。

#### ○ 表現の方法や工夫を評価する言語活動の充実

各種の表現様式の特徴について、必要な知識を実例を通して理解させ、目的や相手や場面に応じて、実際の表現の工夫を見つけたり、その妥当性を検討したりするなど、評価しながら読む活動を行う必要。また自分でも効果を考えて工夫しながら話したり書いたりする言語活動を行う必要。

○ 多読や比べ読みなどの多様な読書活動の充実

情報活用や楽しみ読みなど様々な目的に応じて、必要な図書資料を選んだり、多読や比べ読み、速読や摘読、目標や時間を具体的に決める、など多様な読書活動を積極的に行うとともに、学校図書館等を利用する環境作りを行う必要。

○ 漢字や語彙を豊かにする言語活動の充実

児童の生活や言語活動の実態を把握し、書いたり読んだりする活動などにおいて意図的に習得させるべき漢字や語句を取り出して指導したり、日常の読書活動での選書においても、幅広い文章や資料に出合わせるようにし、新しい漢字や語彙に出合ったり、繰り返し目にするようにしたりする必要。

○ 国語への関心・意欲・態度を高める言語活動の充実

自分の考えや意見を表明することの大切さや、相手の立場や考えを尊重することにつながるなどにも気付かせることが必要。また、様々なジャンルの本を読むことを通して、国語への関心・意欲・態度を高めていくことが必要。相手の立場や考えを尊重しながら、自分の考えや意見を表明したり伝え合ったりする大切さを理解させることも大切。

<中学校>

○ 説得力のある表現の仕方に工夫して話したり、聞いたりする指導の充実

話の内容を的確に聞き取ることに加えて、話の内容や意図にふさわしい語句の選択や文の効果的な使い方に注意して聞き取らせる指導が必要。話し手が用いた語句や文の工夫に注して聞かせ、その良さを述べ合ったり、自らの話に役立てて話させる指導の工夫が必要。

○ 書いた文章を相手や目的に応じて推敲し、適切に自分の意図を表現させる指導の充実

書いた文章を相手や目的に応じて、伝えようとする内容が正しく伝わるかどうかを検討し、自分の主張したいことを筋道立てた論理的な文章や、読み手にとってわかりやすい文章にしていく指導が必要。その際、書いた文章を互いに読み合う「評価・批評」の学習との関連を図ったり、文法などの言語事項の指導や、辞書を引く習慣を身に付けさせたりすることも重要。

○ 表現の意図や効果について考え、自分の意見や感想をもたせる指導の充実

文章中の語句や表現を具体的に取り上げて吟味したり味わったりするとともに、文章全体を読むことと関連付けてとらえていくような指導が必要。その

際、語彙を豊かにする指導との関連を図りながら、自分の思いや考えを的確に表現させるようにしていくことが必要。さらに、自分の読みを深めたり確かめるため、意見や感想の発表だけでなく、生徒同士の話し合い等の交流場面を設けることが大切。

また、文学的な文章については、文章中の言葉や表現を十分に吟味したり味わったりして、文章全体の読みに関連づける指導が必要。

#### ○ 文章の構成や展開に即して、内容を要約して理解させる指導の充実

文章全体を大きく捉えてから細部を詳しく読ませたり、全体の論理の展開とのかかわりの中で細部を詳しく読ませたりするなど、文章の特徴に応じて指導法を工夫することが必要。その際、「話すこと・聞くこと」や「書くこと」との関連を図りながら、相手にわかりやすく伝えるなどの相手意識・目的意識をもたせた指導が大切。

#### ○ 漢字や語彙を豊かにし、言葉についての意識を高める指導の充実

漢字の語句を取り出して指導したり、幅広い読書活動をさせたりして、より多くの漢字や語句について触れさせ、語彙を広げようとする意識を高めるような指導の工夫が必要。

### 3 社会

#### (1) 同一問題の比較

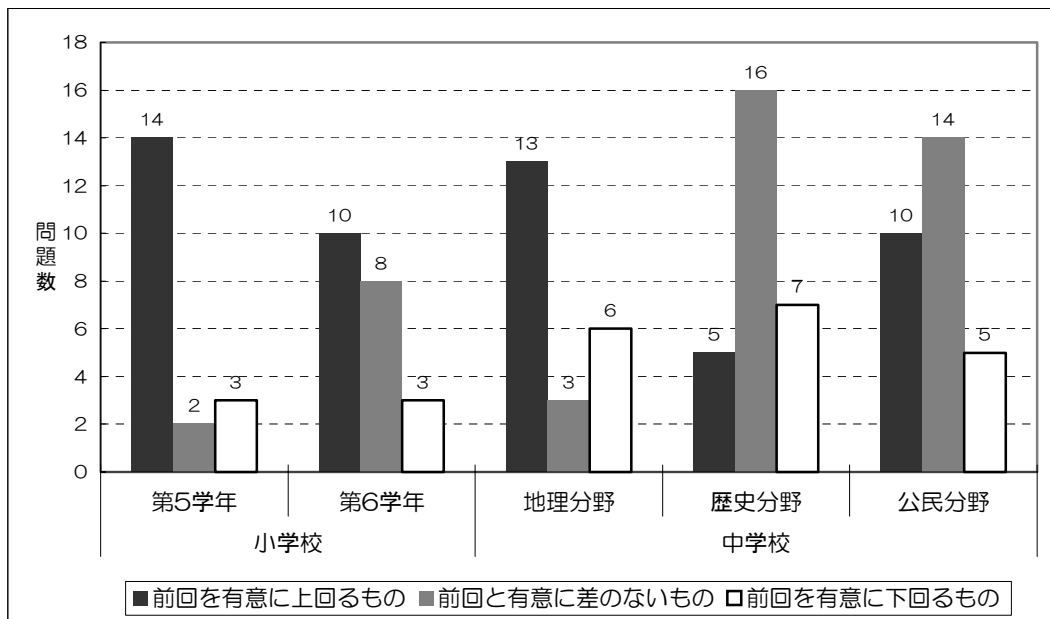
○ 中学校の1年及び歴史分野を除いた，小学校のすべての学年，中学校の各学年，分野において，前回の通過率を有意に上回る問題数が有意に下回る問題数より多い。

区分		全問題数	同一問題数	前回を有意に上回るもの	前回と有意に差のないもの	前回を有意に下回るもの	
小学校	第5学年	84	19	14	2	3	○
	第6学年	81	21	10	8	3	
中学校	第1学年	94	24	5	9	10	◆
	第2学年	92	26	13	10	3	○
	第3学年	92	29	10	14	5	

#### 中学校 分野別

中学校	地理分野	90	22	13	3	6	○
	歴史分野	96	28	5	16	7	◆
	公民分野	92	29	10	14	5	

#### 社会 同一問題の比較



## (2) 設定通過率との比較

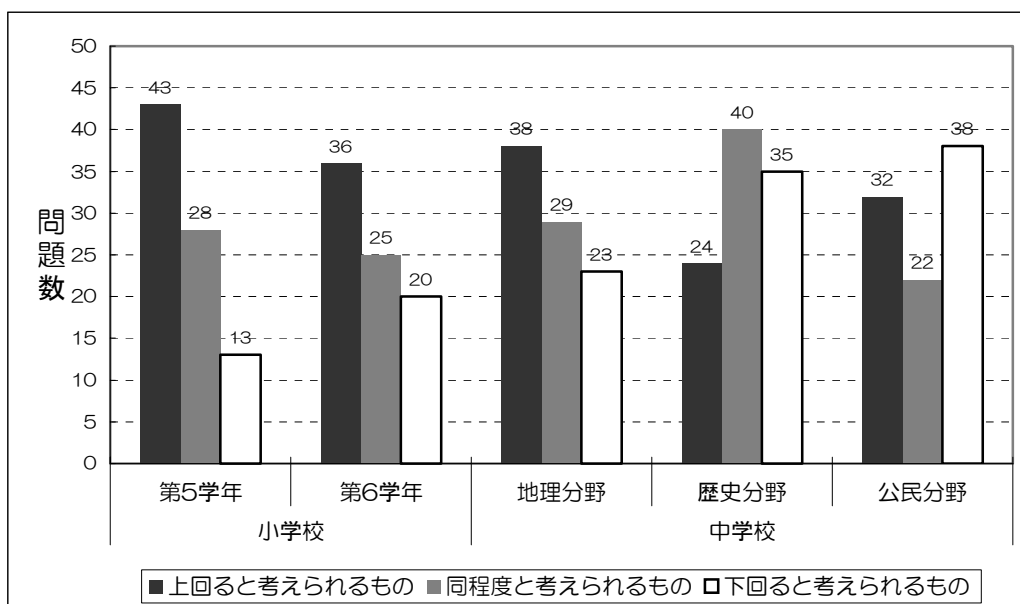
- 小学校のすべての学年，中学校のすべての学年，分野において，設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数以上。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
小学校	第5学年	84	43	28	13
	第6学年	81	36	25	20
中学校	第1学年	94	26	39	29
	第2学年	92	36	27	29
	第3学年	92	32	22	38

### 中学校 分野別

中学校	地理分野	90	38	29	23
	歴史分野	99	24	40	35
	公民分野	92	32	22	38

### 社会 設定通過率との比較



### (3) 内容、領域別の状況

○ 小学校及び中学校のすべての領域において、設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数以上。

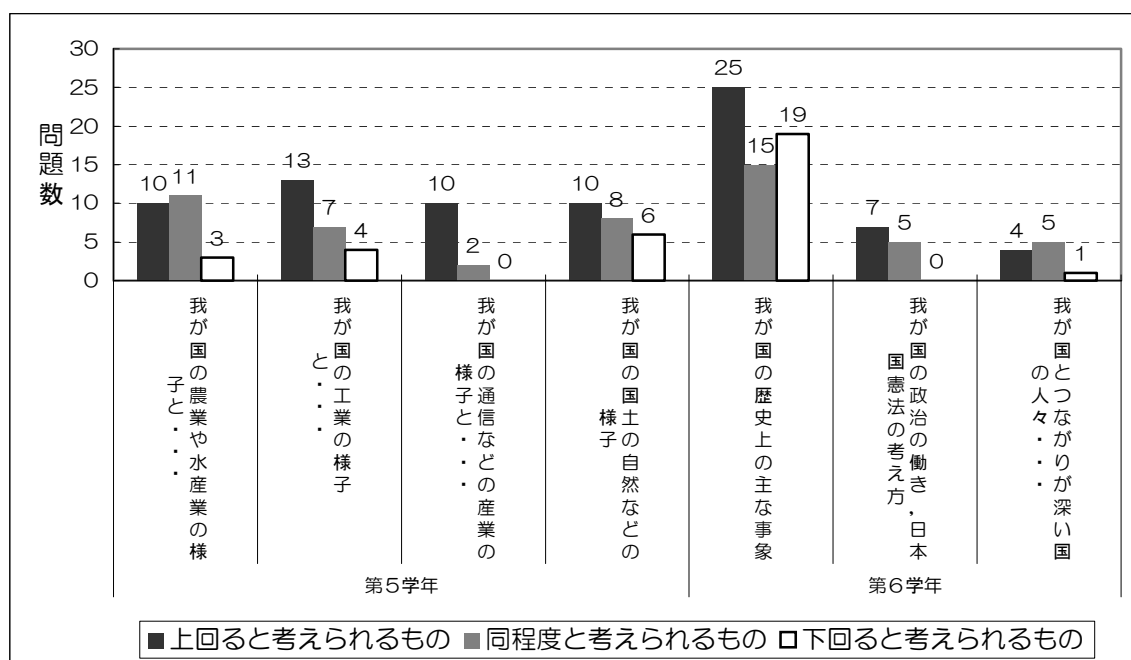
#### 小学校

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	我が国の農業や水産業の様子と国民生活との関連	24	10	11	3
	我が国の工業の様子と国民生活との関連	24	13	7	4
	我が国の通信などの産業の様子と国民生活との関連	12	10	2	0
	我が国の国土の自然などの様子	24	10	8	6
第6学年	我が国の歴史上の主な事象	59	25	15	19
	我が国の政治の働き、日本国憲法の考え方	12	7	5	0
	我が国とつながりが深い国の人々の生活の様子、国際社会における我が国の役割	10	4	5	1

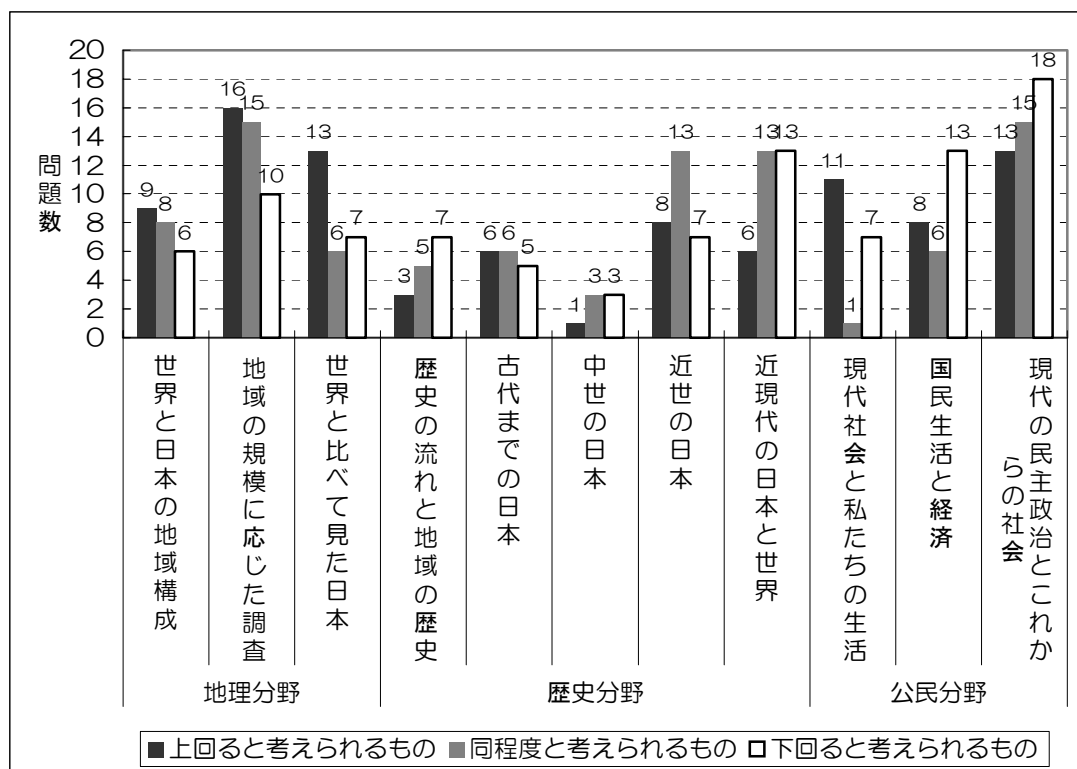
#### 中学校 分野別

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
地理分野	世界と日本の地域構成	23	9	8	6
	地域の規模に応じた調査	41	16	15	10
	世界と比べて見た日本	26	13	6	7
歴史分野	歴史の流れと地域の歴史	15	3	5	7
	古代までの日本	17	6	6	5
	中世の日本	7	1	3	3
	近世の日本	28	8	13	7
	近現代の日本と世界	32	6	13	13
公民分野	現代社会と私たちの生活	19	11	1	7
	国民生活と経済	27	8	6	13
	現代の民主政治とこれからの社会	46	13	15	18

内容、領域別の状況 小学校



内容、領域別の状況 中学校



#### (4) 評価の観点別の状況

○ 小学校及び中学校のすべての観点において、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。

##### 小学校

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	社会的事象への関心・意欲・態度	7	5	2	0
	社会的な思考・判断	17	10	4	3
	観察・資料活用の技能・表現	30	14	15	1
	社会的事象についての知識・理解	37	19	9	9
第6学年	社会的事象への関心・意欲・態度	16	8	7	1
	社会的な思考・判断	14	2	7	5
	観察・資料活用の技能・表現	16	8	7	1
	社会的事象についての知識・理解	51	26	11	14

##### 中学校 分野別

地理分野	社会的事象への関心・意欲・態度	8	3	4	1
	社会的な思考・判断	18	10	5	3
	資料活用の技能・表現	42	21	14	7
	社会的事象についての知識・理解	30	7	10	13
歴史分野	社会的事象への関心・意欲・態度	9	2	3	4
	社会的な思考・判断	22	4	8	10
	資料活用の技能・表現	27	11	10	6
	社会的事象についての知識・理解	45	9	18	18
公民分野	社会的事象への関心・意欲・態度	13	8	4	1
	社会的な思考・判断	19	9	4	6
	資料活用の技能・表現	29	10	6	13
	社会的事象についての知識・理解	44	13	12	19

(注) 評価の観点とは、「小学校児童指導要録、中学校生徒指導要録、高等学校生徒指導要録、中等教育学校生徒指導要録並びに盲学校、聾学校及び養護学校の小学部児童指導要録、中学部生徒指導要録及び高等部生徒指導要録の改善等について」(平成13年文部科学省初等中等教育局長通知)に示された、児童生徒の学習状況の評価の観点を指す。

## (5) 分析の主な特色

### 【ペーパーテスト調査】

#### <小学校>

- 第5学年では、前回と同一問題のうち、複数の統計資料を関連付けて答える問題など、前回調査で指導の改善が求められた点において、前回の通過率を上回った。
- 「我が国の農業や水産業」のうち、主な食料生産物の分布では、出題したすべての問題の通過率が設定通過率と同程度以上であったが、統計資料や分布図を読み取ったり相互に関連付けたりする問題などで前回の通過率を下回った。
- 「我が国の通信などの産業」や「我が国の国土の様子」のうち「公害と国民生活」、「森林資源の働き」では、出題したすべての問題の通過率が設定通過率と同程度以上であった。
- 「我が国の工業」では、工業地域の分布などに関する問題で、前回の通過率を上回った。
- 「我が国の国土の様子」においては、国土を構成する島、都道府県の名称と位置などに関する理解や知識の定着が不十分だった。
  
- 第6学年では、「我が国の歴史」や「国際理解」では、多くの問題で前回の通過率を上回った。
- 「我が国の政治」では、国会の働き、選挙権、選挙の意義を問う問題で前回の通過率を下回った。
- 「我が国の政治の働き」や、「我が国の歴史」のうち織田・豊臣の天下統一などでは、出題したすべての問題の通過率が設定通過率と同程度以上であった。
- 「我が国の歴史」のうち、特に江戸時代以降に関する歴史的事象の理解が不十分な例がみられた。
- 文化や学問と人物の業績に関する問題をみると、人物名は挙げられるが、その業績の理解が不十分だった。
  
- 評価の観点でみた場合、設定通過率を下回る問題を見ると、第5学年、第6学年ともに「知識・理解」での割合が高く、前回調査より増加した。

## ＜中学校＞

- 「地域の規模に応じた調査」における様々な課題についての調べ方や設定の仕方に関する問題、資料の読み取りに関する問題では、設定通過率を上回る又は同程度のものが多く、現行学習指導要領で重視している調べ学習の成果が表れたと考えられる。
- 球面における地球的規模での位置関係をとらえる技能や知識、あるいは世界的視野から見た日本の自然環境の地域的特色などに関する知識が十分に身に付いていない状況が見られる。
  
- 歴史的分野では、資料から読み取ったことを自分の言葉で説明するなど、「資料活用の技能・表現」にかかわる問題では、設定通過率を上回るものが多く、資料を活用した主体的な学習の成果が表れていると考えられる。
- 「歴史の流れと地域の歴史」においては、複数の時代に共通する特色を問う問題などで、設定通過率を下回るものが多い。また、いくつかの時代において、社会の大きな変化にかかわる知識を問う問題で設定通過率を下回るものが多かった。
  
- 公民的分野では、新設された「現代日本の歩みと私たちの生活」について、地理的分野と歴史的分野の学習の成果を生かすことができていないとともに、資料の使い方など追究の仕方が十分に身に付いていないと考えられる。また、政治や経済の基本的な概念が十分に身に付いていない状況がみられる。
- 「国民生活と経済」では、消費活動や生産活動など生徒の日常生活の中でよく目にする素材を用いて出題した問題は、設定通過率を上回った。
  
- 記述式の問題については、無解答率の減少傾向が見られる。

## 【質問紙調査】

### ＜小学校＞

- 児童質問紙調査では、「社会科の勉強が好きだ」「社会科の勉強は大切だ」「社会科の勉強をすれば、私のふだんの生活や社会に役立つ」など、社会科に対する肯定的な見方が、前回調査時を上回ったが、「社会科の勉強が好きだ」と感じている児童の割合は十分ではない。
- 教師質問紙調査では、前回に比べ、コンピュータや学校図書館を活用している教師の割合が増えたが、観察や調査・見学、体験を取り入れた授業や地域にある施設を活用した授業を行っている教師の割合が減少した。
- 児童質問紙調査と教師質問紙調査では、「各種の工業生産と工業地域の分

布」と「国土の位置、地形や気候のようす」について、児童は「よく分かった」がより高い割合を示したのに対し、教師は「児童にとって理解しにくい」が高い割合を示し、教師と児童の意識にずれが見られた。

#### <中学校>

- 教師質問紙調査では、課題解決的な学習を取り入れた授業を行っていることについて、3分野において肯定的な回答をした教師の割合は約5割であった。
- 地理的分野において、調べ学習に対する生徒の意識については、「きらいだった」と回答した割合が、「好きだった」の割合を上回った。
- 歴史的分野において、「産業・交通の発達と町人文化の形成、地方の生活文化」「近代産業の発展と国民生活の変化」など、各時代の産業や文化に関する項目は、教師が「生徒にとって理解しにくい」「生徒が興味を持ちにくい」と回答した割合が大きく、生徒も「分からなかった」「きらいだった」の割合が比較的大きい。
- 公民的分野の「地球環境や資源・エネルギー問題についての学習」については、教師の「生徒にとって理解しやすい」、生徒の「よく分かった」と回答した割合がともに高く、設定通過率と同程度以上の問題が半数以上であった。

## (6) 指導上の改善点

学習指導要領の趣旨を踏まえ、社会的事象に関する基本的な知識や概念を確実に身に付けるとともに、諸資料を活用し、学び方や調べ方の学習、作業的、体験的な学習や問題解決的な学習など児童生徒の主体的な学習を一層重視することが必要。

### <小学校>

#### ○ 国土の構成や地形や気候の特色を理解し定着させる指導の工夫

地図帳を活用し、調べて確かめたことを白地図にまとめるなどの作業的な活動を工夫し、我が国の国土の地理的環境や都道府県の構成に対する理解を深め、知識の定着を図る指導を充実することが必要。

#### ○ 歴史的事象との関連を図り、人物の働きをより明確にした指導の工夫改善

歴史的事象を網羅的に取り上げることのないよう留意するとともに、厳選した事象と関連の深い人物の働きや代表的な文化遺産を中心とした歴史学習が一層充実できるように、歴史的事象との関連でなぜその人物が取り上げられているのかという視点をより明確にした指導の工夫改善を図ることが必要。

#### ○ 統計資料などを確実に読み取ったり、複数の資料を関連付けて活用する力を育てる指導の充実

基礎的・基本的事項を一層明確にして指導計画に位置付け、統計資料や分布図の確実な読み取り、複数の資料を相互に関連付けた活用などを重視し、調べたことから考え、表現する力を育てる学習指導の更なる充実を図ることが必要。

#### ○ 楽しくわかる授業への改善

「社会科の勉強が好きだ」と感じている児童の割合が十分ではないことから、体験的・問題解決的な学習など多様な活動を効果的に取り入れ、児童が自ら主体的に問題を追及・解決する、楽しくわかる授業への改善を図ることが必要。

### <中学校>

#### ○ 地図や地球儀を活用した学習指導の工夫、地理的認識の基礎・基本となる知識の確実な定着

地理的分野では、授業の中で地図や地球儀をより一層活用して、生活舞台

としての地球を大観させるとともに、地理的事象の位置や分布などに関する知識・理解を深めさせる指導の工夫が必要。

また、日本や世界の地理的認識を深める上で必要不可欠な地理的知識について適宜機会をとらえて繰り返し取り上げたり、既得知識を活用して考察させたりするような積み重ねの指導に留意し、確実な定着を図ることが必要。

#### ○ 基本的な知識を定着させ、歴史の流れを大きくとらえさせる指導の充実

歴史的分野では、ある時代の全体の特色を表す事柄や社会の大きな変化にかかわる基本的な事柄を追究し、確実に身に付けさせるとともに、年表を用いて前の時代と比較し、歴史の流れを大きくとらえさせる指導の工夫が必要。

事柄の羅列に陥りやすく、それが生徒の興味や実感的理解を妨げやすい産業や文化にかかわる学習や、数多くの事柄が複雑にかかわり合う近現代の学習においては、具体的な事例を取り上げ、その時代の人々の生活と結びつけて実感がつかめるものにする指導の工夫が必要。

#### ○ 追究の仕方を身に付けさせる学習、見方や考え方を形成する基本的な概念を身に付けさせる学習指導の工夫

公民的分野では、資料の使い方など追究の仕方を身に付けさせるため、具体的な学習課題を設定し、追究計画を作成し、その妥当性について話し合わせるような、学び方や追究の仕方を学習内容そのものにした指導の工夫が必要。

また、政治や経済の基本的な概念は抽象的であるため、抽象的な概念に対応した具体的な事例を教材化して追究させる指導の工夫が必要。

さらに、地理的分野と歴史的分野の学習の成果を生かし、両分野で育成された関係をとらえる力や比較を通して特色を見いだす力を発揮させる必要。

#### ○ グラフなどの資料を読み取り、表現させる学習指導の工夫

データを基にグラフを作成させ、データとグラフとの関係を確認させたり、題名を考えさせたり、生徒の興味を喚起させる指導の工夫が必要。また、課題を追究して得た自分の結論の根拠を資料から引き出させてレポートにまとめ、発表させたり、様々な機会を設けて表現させる指導の工夫が必要。

#### ○ 生徒が意欲を高め、成就感を得られる調べ学習の工夫

生徒質問紙調査では、調べ学習に対する生徒の意識は、否定的な回答の割合が肯定的な回答の割合を上回ったことから、生徒の興味・関心を喚起した適切な課題を設定したり、調査結果を発表し合って調べた事柄を関連付けたりして、調べ学習に意欲的に取り組み、成就感を得られる指導の工夫が必要。

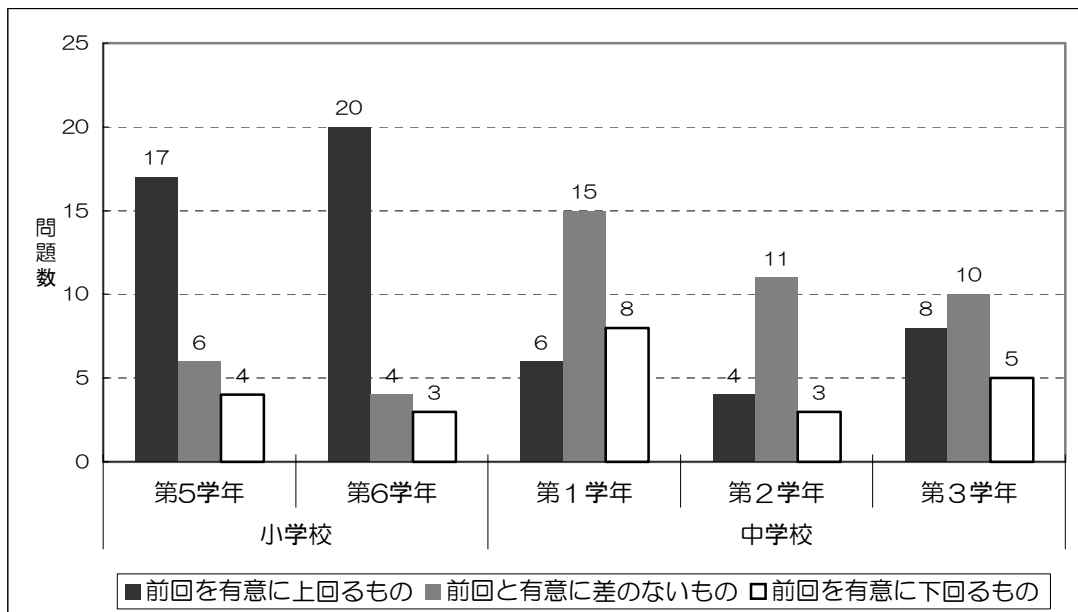
## 4 算数, 数学

### (1) 同一問題の比較

- 中1を除く, 小学校及び中学校のすべての学年において, 前回の通過率を有意に上回る問題数が有意に下回る問題数より多い。

区分		全問題数	同一問題数	前回は有意に上回るもの	前回と有意に差のないもの	前回は有意に下回るもの	
小学校	第5学年	87	27	17	6	4	○
	第6学年	79	27	20	4	3	○
中学校	第1学年	69	29	6	15	8	◆
	第2学年	65	18	4	11	3	
	第3学年	62	23	8	10	5	

算数, 数学 同一問題の比較

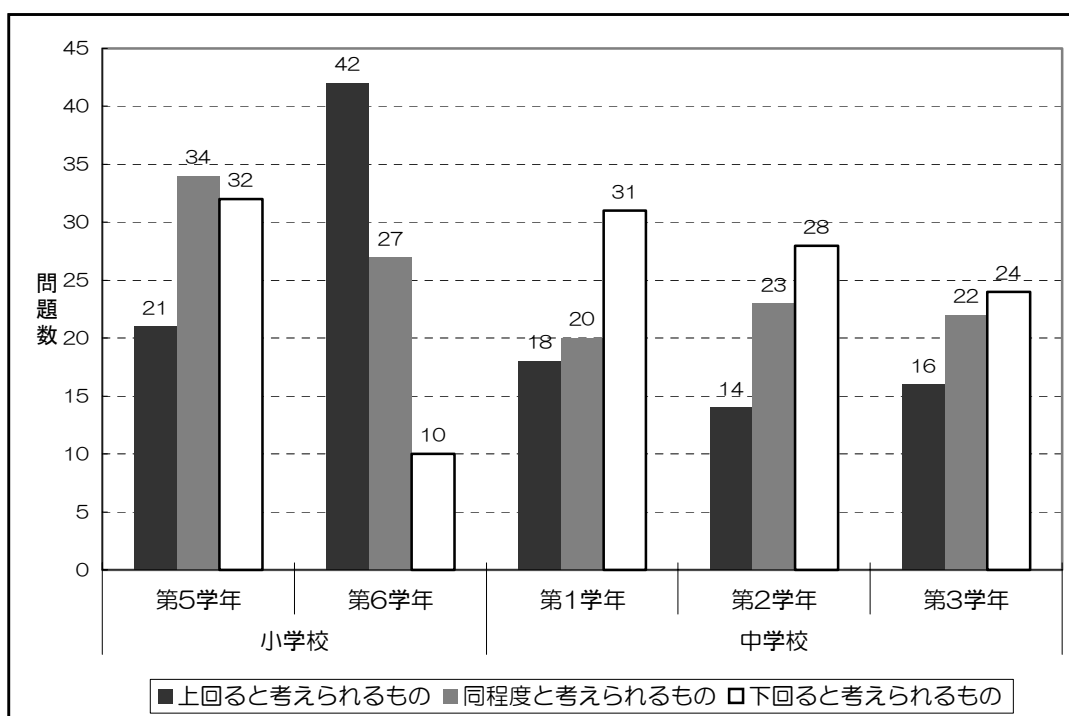


## (2) 設定通過率との比較

- 小学校及び中学校のすべての学年において、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
小学校	第5学年	87	21	34	32
	第6学年	79	42	27	10
中学校	第1学年	69	18	20	31
	第2学年	65	14	23	28
	第3学年	62	16	22	24

算数、数学 設定通過率との比較

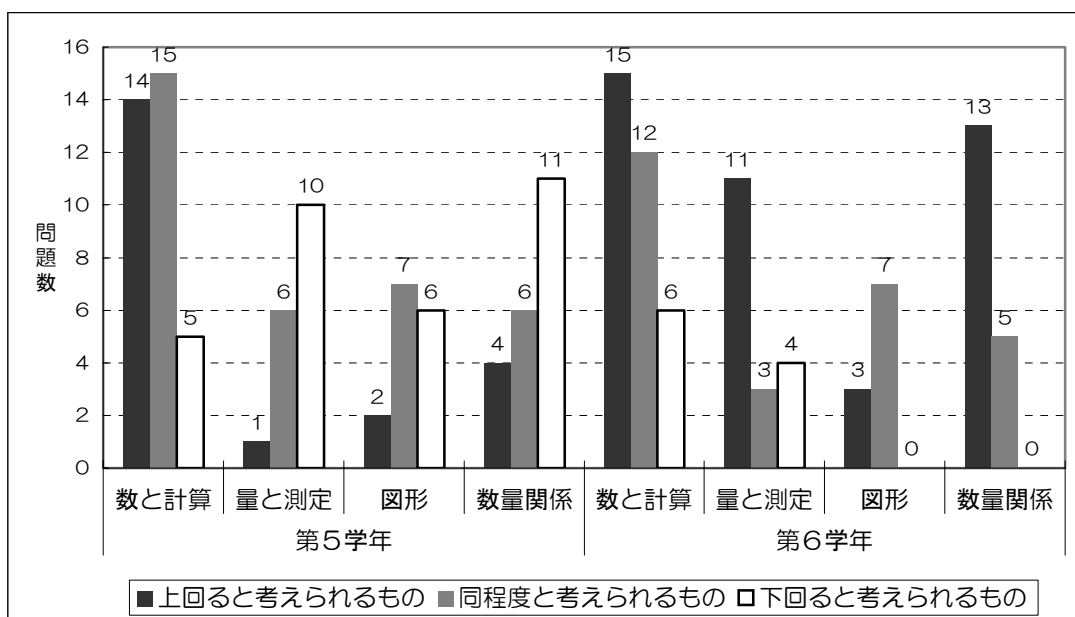


### (3) 内容、領域別の状況

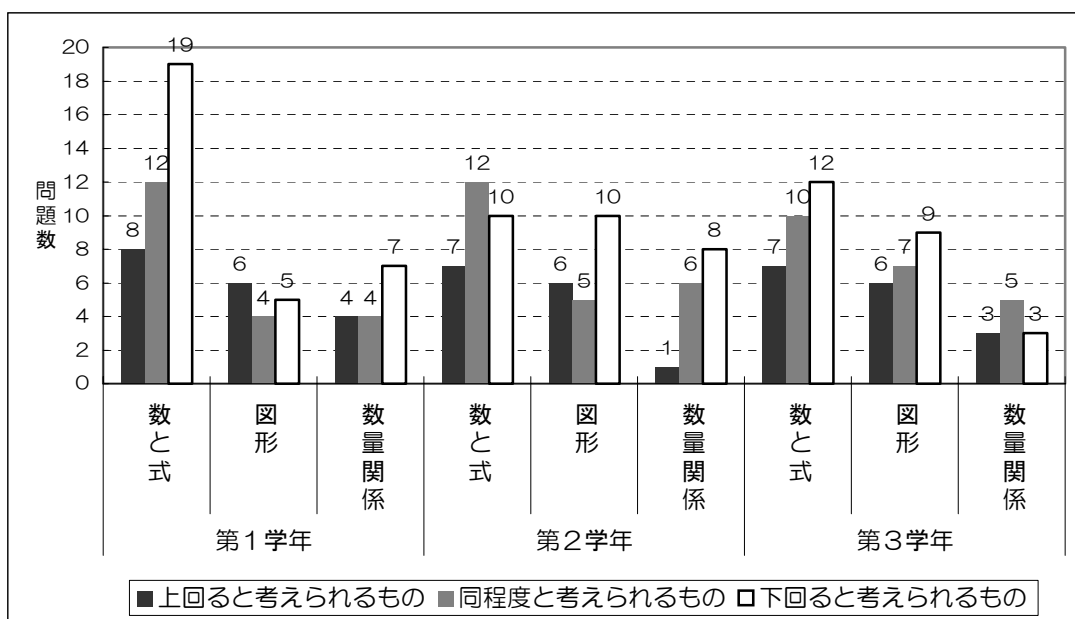
- 「数と計算」、「数と式」、「図形」の領域については設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。
- 「数量関係」(小学5年, 中学2年), 「量と測定」(小学5年) は設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数未満。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	数と計算	34	14	15	5
	量と測定	17	1	6	10
	図形	15	2	7	6
	数量関係	21	4	6	11
第6学年	数と計算	33	15	12	6
	量と測定	18	11	3	4
	図形	10	3	7	0
	数量関係	18	13	5	0
第1学年	数と式	39	8	12	19
	図形	15	6	4	5
	数量関係	15	4	4	7
第2学年	数と式	29	7	12	10
	図形	21	6	5	10
	数量関係	15	1	6	8
第3学年	数と式	29	7	10	12
	図形	22	6	7	9
	数量関係	11	3	5	3

内容、領域別の状況 小学校



内容、領域別の状況 中学校



#### (4) 評価の観点別の状況

- 「関心・意欲・態度」(中学1年, 2年), 「数学的な見方や考え方」(中学2年), 「知識・理解」(中学3年) で, 設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数未満。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	算数への関心・意欲・態度	7	1	3	3
	数学的な考え方	25	6	7	12
	数量や図形についての表現・処理	25	7	12	6
	数量や図形についての知識・理解	37	8	15	14
第6学年	算数への関心・意欲・態度	6	4	2	0
	数学的な考え方	20	11	7	2
	数量や図形についての表現・処理	25	11	10	4
	数量や図形についての知識・理解	34	20	10	4
第1学年	数学への関心・意欲・態度	14	2	3	9
	数学的な見方や考え方	20	3	7	10
	数学的な表現・処理	32	9	8	15
	数量, 図形などについての知識・理解	17	6	5	6
第2学年	数学への関心・意欲・態度	12	1	4	7
	数学的な見方や考え方	25	3	9	13
	数学的な表現・処理	26	8	10	8
	数量, 図形などについての知識・理解	14	3	4	7
第3学年	数学への関心・意欲・態度	14	1	6	7
	数学的な見方や考え方	26	4	11	11
	数学的な表現・処理	21	8	8	5
	数量, 図形などについての知識・理解	15	4	3	8

(注) 評価の観点とは、「小学校児童指導要録, 中学校生徒指導要録, 高等学校生徒指導要録, 中等教育学校生徒指導要録並びに盲学校, 聾学校及び養護学校の小学部児童指導要録, 中学部生徒指導要録及び高等部生徒指導要録の改善等について」(平成13年文部科学省初等中等教育局長通知)に示された, 児童生徒の学習状況の評価の観点を指す。

## (5) 分析の主な特色

### 【ペーパーテスト調査】

#### <小学校>

- 「数と計算」では、計算技能の問題の通過率を見ると、設定通過率と同程度以上と考えられるものが多い。前回との同一問題についても、前回より有意に上回っているものが多い。その一方で、分数の除法の式を作る問題（6年）など、計算の意味理解に関わる問題では、設定通過率を下回る問題があるなど課題が見られる。
- 「量と測定」では、第5学年において、通過率が設定通過率と同程度以上と考えられる問題数が半数未満となっており、良好とは言えない状況である。例えば、面積の求め方を活用する問題の多くで、通過率が設定通過率を下回った。
- 前回調査で課題となった面積を求める問題（5年）について、今回は、三角形や円の面積を求める同一問題では設定通過率を下回ったものの、前回の通過率を有意に上回る（三角形の面積）か同程度（円の面積）であった。また、面積を求めるための式と答えの両方を解答する問題での通過率は、答えのみを解答する問題より高い傾向にある。
- 「図形」では、第5学年において、円周率の意味や活用に関する問題の通過率が、設定通過率を下回った。第6学年では、全ての問題の通過率が、設定通過率と同程度以上と考えられるが、三角柱や円柱に関する同一問題での通過率が、前回より下回った。
- 「数量関係」では、第5学年において、通過率が設定通過率と同程度以上と考えられる問題数が半数未満となっており、良好とは言えない状況である。例えば、四則計算の性質に関する問題や百分率に関する問題での通過率が、設定通過率を下回った。第6学年では、すべての問題の通過率が、設定通過率と同程度以上と考えられる。
- 評価の観点別に見ると、第5学年の「数学的な考え方」において、数量の関係の規則性をとらえて式に表現したり解決したりする問題での通過率が設定通過率を下回ったり、前回より有意に下回るなど、課題が見られる。
- 国際調査で課題として指摘された、分数や小数の意味や表し方に関わって、分数  $\frac{7}{10}$  や小数 0.6 などの数を数直線上に表す問題（5年）での通過率は、設定通過率と同程度であった。

## <中学校>

- 同一問題において、単純に計算する問題では、前回は有意に上回っているものが多い。その一方で、数量を文字を用いて表現したり、式を読んだりするといった数や文字式の意味の理解の問題、関係の理解の問題では前回は有意に下回っている問題が多い。
- 数と式では、計算技能の問題について、加法と乗法の混合算、分数の加法計算の通過率が前回は有意に上回った一方、整数と分数の除法計算の通過率は前回は有意に下回った。
- 「文字式による証明」、「方程式の利用」、「方程式の解の意味」の問題については、設定通過率を下回ると考えられる問題が多く、通過率が低い。
- 図形では、第1学年の「角柱、円錐などの表面積と体積を求めること」の通過率は設定通過率を下回ると考えられるが、作図問題では設定通過率を上回ると考えられる。第2、第3学年の証明に関わる問題では、設定通過率を下回ると考えられる。
- 数量関係では、第1学年の「反比例に関する問題」の通過率が低く、第2学年でもこの領域が低くなっている。質問紙の結果では、生徒も教師も否定的な回答が多い。
- 小学校から移行された合同の問題、比例の関係を選ぶ問題は、設定通過率を上回っているまたは同程度である。中学校第3学年から第2学年に移行された確率の意味の問題は前回は有意に下回った。
- 学習指導要領で重視している「論理的に考える力」については、事象の正誤を判断し、その理由を記述する問題において設定通過率を下回ると考えられる。さらに「実生活と数学との関連」について、数学の学習内容が数学や他の教科等の学習にとってどんなよさがあるのかなどを把握する「よさを答える問題」では設定通過率を下回ると考えられ、無解答の反応率も高い。
- 記述式の問題で、第1学年の作図の問題、第2学年の平行線に補助線を引く問題などでは通過率が高かった。一方、記述式の問題のうち、自分の考えを書く問題の通過率は全般的に低い。また、記述式の問題では無解答の反応率が高い。
- 国際調査において指摘された「基礎的・基本的な計算技能の定着」について、本調査では低下傾向は見られないが、「計算の意味理解などについての定着」、「数学的に解釈する力や表現する力」、「実生活と数学との関連」などの指導に課題がある。

## 【質問紙調査】

### <小学校>

- 「算数の勉強は大切だ」という質問に対して、肯定的な回答が9割を超えている。また、「算数の勉強が好きだ」という質問に対して肯定的な回答は前回調査より増加している。
- 「算数の授業がどの程度分かりますか」という質問に対して、「よく分かる」または「だいたい分かる」と答えた児童の割合は、前回調査より増加している。
- 「実生活における様々な事象との関連を図った授業を行っていますか」という質問に対して、「行っている方だ」または「どちらかといえば行っている方だ」と約7割の教師が答えている。

### <中学校>

- 生徒質問紙では、「将来、数学の勉強を生かした仕事をしたい」などの質問に対する肯定的な回答が他の質問より低く、国際調査の意識調査と同じ傾向であった。
- 第1学年「展開図など空間図形について理解すること」、第2学年「平行線や角の性質や多角形の角の性質を理解すること」、「確率の意味を理解することや簡単な確率を求めること」、第3学年「三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知ること」などにおいて、生徒と教師の意識にずれがあった。
- 「普段の生活に役立つか」という質問では、学年が進むにつれて役に立たないと答える生徒が増える傾向にある。

## (6) 指導上の改善点

小・中学校を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能を習得し、多面的にものをみる力や論理的に考える力を培うために、学習指導要領の趣旨を踏まえ、実生活における事象と関連を図りながら、数学（算数）的活動に取り組んでいくことが必要。

### <小学校>

#### ○ 数量や図形についての基礎的・基本的な内容を確実に身に付ける指導の工夫

基礎・基本を身に付けていくためには、一人一人の学習状況を適切に評価しながら個に応じた指導を進めていくことが大切。また、数量や図形についての豊かな感覚をとめないながら、意味を理解したり、考えを進めたり、活用したりできるようにするために、子どもたちが様々な作業的・体験的な活動（算数的活動）に取り組めるようにする指導が大切。

#### ○ バランスのよい資質や能力を育成する指導の工夫

算数を生活などに活用したり、これからも続けて学習を進めたりしていくためには、数量や図形についての意味を理解し、自ら考え工夫し、技能に習熟し活用していくことができるようにする必要。そのため、それぞれの指導内容ごとに、「算数への関心・意欲・態度」「数学的な考え方」「数量や図形についての表現・処理」「数量や図形についての知識・理解」という評価の観点から見てバランスのよい資質や能力を育成していくことが大切。

#### ○ 数学的な考え方を読みとる力や表現する力を高める指導の工夫

子ども同士での学びあいの活動を取り入れるなど、ある場面における算数の意味を解釈し話し合ったり、他の子どもの考え方や説明を聞いて理解したり、自分の考えを表現したりする力を育てる工夫が大切。その際、根拠を明らかにしながら、筋道を立てて考えたり表現したりする力を育てることが必要。

#### ○ 問題解決の過程を重視する指導の工夫

図形の面積を求める問題では、式と答えの両方を書かせるなど、算数の問題を解決しようとするとき、すぐに答えを得るだけではなく、目標にいたるまでの過程を大切にし、より確かに目標を実現できるようにし、問題解決の力がより高まるようにする指導が必要。

#### ○ 算数を生活に生かしたり、数学的に発展させたりする指導の工夫

算数への関心や意欲をより高めるため、算数を実生活の場面と結びつけたり、活用したりして、算数の有用性を実感させることが大切である。さらに、子どもの学習状況や興味・関心などに応じて、学習して身に付けた基礎的・基本的な内容をより進めたり広げたり深めたりするような発展的な学習にも取り組み、子どもの学ぶ意欲や学習の充実感をより高めることも大切である。

## <中学校>

### ○ 数学が役に立つことを生徒に実感させる指導

問題文を数学的に解釈できず、解答できなかった生徒もいると考えられる。また、学年が進むにつれ、数学の内容が日常生活に役立つと回答した生徒の割合が減少しており、日常事象を数学の眼でとらえたり、学んだことを日常生活で生かしたりする学習を通して、数学が役立つことを実感させることが重要である。

### ○ 数学の世界で考察する力の育成

数学の中での事象を発展的に考察したり、一般化して考察したりする機会が必要。計算処理の実現状況に比べて、計算の意味を問う問題は十分とはいえず、基礎基本の重視の観点からも、計算技能を高めるだけではなく、意味理解を伴った計算能力の伸長を目指すことが必要である。

### ○ 数と式、式についての意味理解の定着

計算処理の実現状況に比べて、計算の意味を問う問題は十分とはいえず、基礎基本の重視の観点からも、計算技能を高めるだけではなく、意味理解を伴った計算能力の伸長を目指すことが必要である。

計算技能の定着のために反復練習で終わるのではなく、文字式で表したり、文字式が表す意味を読み取ったり、事柄が成り立つことを文字や文字式を使って説明する活動を重視し、文字や文字式の有用性を味わいながら学習を進めていく指導が大切である。

### ○ 関数に関する指導の充実

表やグラフが与えられた問題についての実現状況に比べて、事象の中から関数関係を見出したり、グラフから変数間の関係を見出したりする問題については課題があり、関数の学習に対して、関数そのものの指導と、関数で考えることのよさの指導から考える必要がある。

事象についての問題を解決する場面では、数学の舞台に乗せる過程に焦点をあて、場面の関係を立式したり、データをグラフ化してとらえ直したりする過

程を大切に扱う必要がある。

○ 推論の過程を的確に表現する能力の育成

自分の考えたことを他の人にどのように表現するかなどを指導することが必要であり、「公式や図形の性質が生み出される課程で利用した数学的な見方や考え方，既習の知識の重要性を意識させる」「証明の意義についての理解を図り，演繹的な方法の必要性をもたせる」，「三平方の定理の意味やその証明方法について，多面的にとらえることができるようにする」などの指導が必要である。

○ 小学校との連携，高等学校との連携を考えた指導

中学校の指導と小学校，高等学校との関係を踏まえて，数学的な見方や考え方を育成するために，中学校の学年間でどのように力を育成するか計画を立てて指導することが必要である。



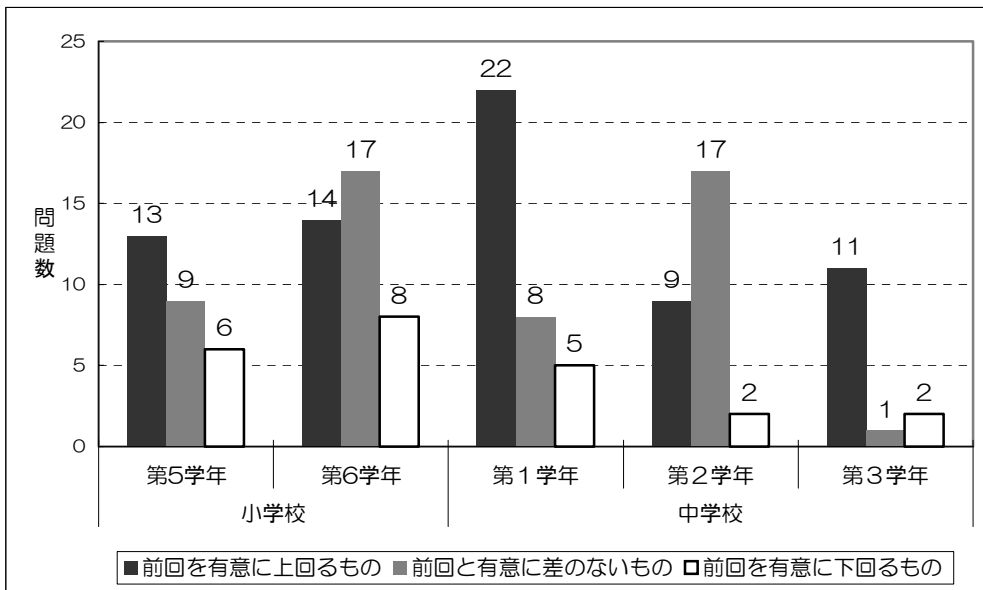
## 5 理科

### (1) 同一問題の比較

- 小学校及び中学校のすべての学年において、前回の通過率を有意に上回る問題数が有意に下回る問題数より多い。

区分		全問題数	同一問題数	前回を有意に上回るもの	前回と有意に差のないもの	前回を有意に下回るもの
小学校	第5学年	103	28	13	9	6
	第6学年	95	39	14	17	8
中学校	第1学年	108	35	22	8	5
	第2学年	104	28	9	17	2
	第3学年	115	14	11	1	2

理科 同一問題の比較

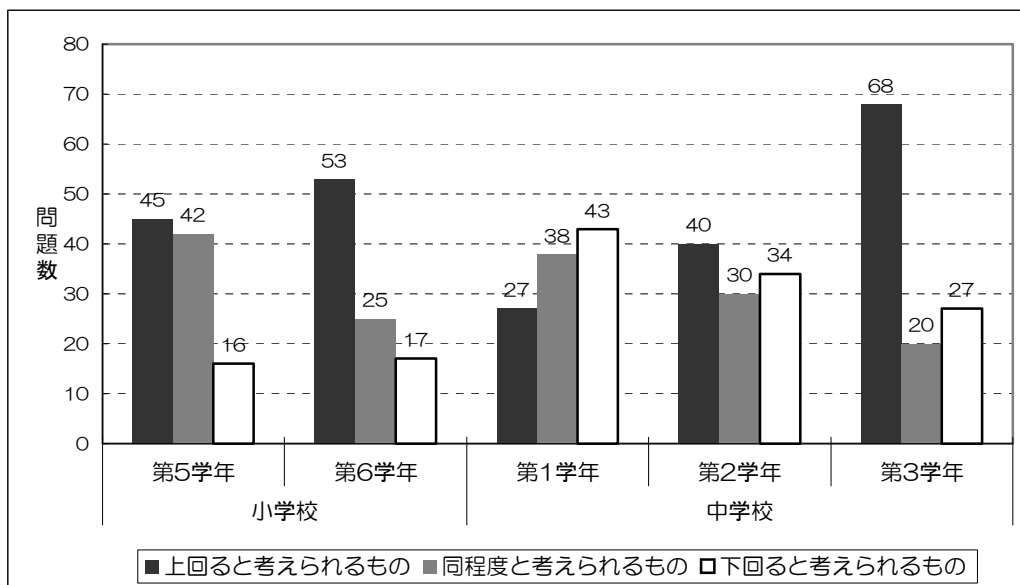


## (2) 設定通過率との比較

- 小学校及び中学校のすべての学年において、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
小学校	第5学年	103	45	42	16
	第6学年	95	53	25	17
中学校	第1学年	108	27	38	43
	第2学年	104	40	30	34
	第3学年	115	68	20	27

### 理科 設定通過率との比較

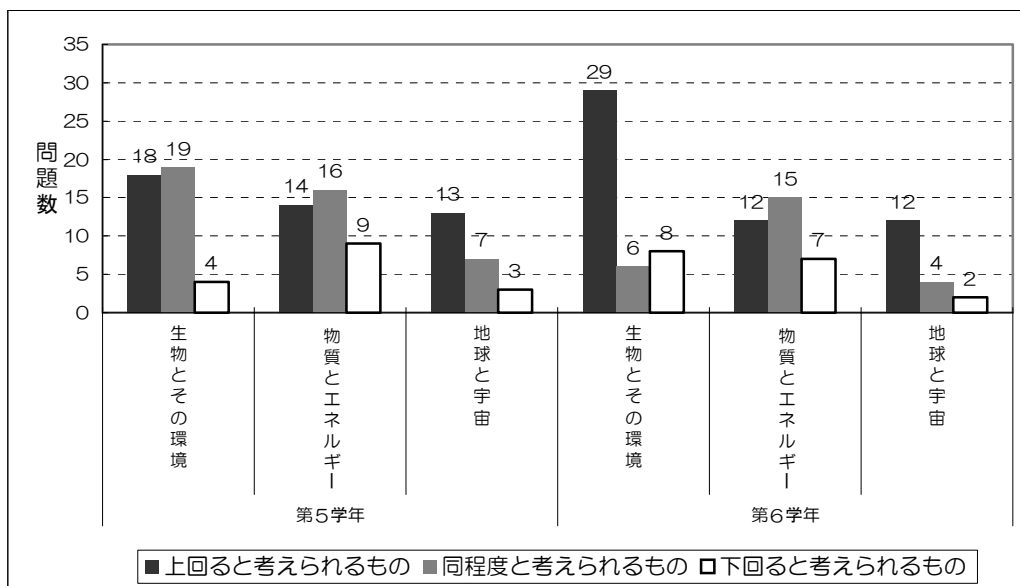


### (3) 内容、領域別の状況

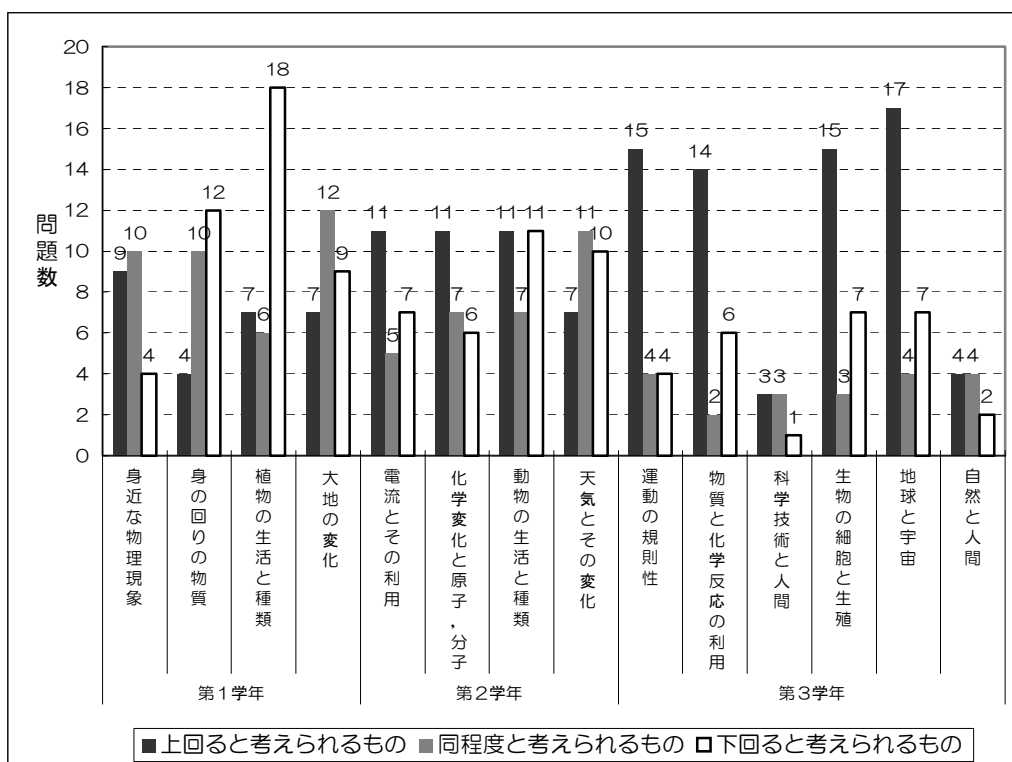
- 小学校及び中学校の各内容領域において、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。「植物の生活と種類」(中学1年)は半数未満。

区分		問題数	設定通過率との比較			
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの	
第5学年	生物とその環境	41	18	19	4	
	物質とエネルギー	39	14	16	9	
	地球と宇宙	23	13	7	3	
第6学年	生物とその環境	43	29	6	8	
	物質とエネルギー	34	12	15	7	
	地球と宇宙	18	12	4	2	
第1学年	第1分野	身近な物理現象	23	9	10	4
		身の回りの物質	26	4	10	12
	第2分野	植物の生活と種類	31	7	6	18
		大地の変化	28	7	12	9
第2学年	第1分野	電流とその利用	23	11	5	7
		化学変化と原子、分子	24	11	7	6
	第2分野	動物の生活と種類	29	11	7	11
		天気とその変化	28	7	11	10
第3学年	第1分野	運動の規則性	23	15	4	4
		物質と化学反応の利用	22	14	2	6
		科学技術と人間	7	3	3	1
	第2分野	生物の細胞と生殖	25	15	3	7
		地球と宇宙	28	17	4	7
	自然と人間	10	4	4	2	

内容、領域別分析状況 小学校



内容、領域別分析状況 中学校



#### (4) 評価の観点別の状況

- 小学校及び中学校のすべての観点において、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。中学校の「科学的な思考」は下回る問題数が多く、課題。

区分		問題数	設定通過率との比較		
			上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第5学年	自然事象への関心・意欲・態度	14	6	5	3
	科学的な思考	44	21	13	10
	観察・実験の技能・表現	28	12	12	4
	自然事象についての知識・理解	31	12	17	2
第6学年	自然事象への関心・意欲・態度	9	5	3	1
	科学的な思考	38	21	10	7
	観察・実験の技能・表現	18	11	5	2
	自然事象についての知識・理解	39	21	10	8
第1学年	自然事象への関心・意欲・態度	21	5	8	8
	科学的な思考	34	9	13	12
	観察・実験の技能・表現	20	9	5	6
	自然事象についての知識・理解	54	9	20	25
第2学年	自然事象への関心・意欲・態度	19	8	2	9
	科学的な思考	37	8	13	16
	観察・実験の技能・表現	20	10	6	4
	自然事象についての知識・理解	43	21	11	11
第3学年	自然事象への関心・意欲・態度	18	7	6	5
	科学的な思考	49	29	8	12
	観察・実験の技能・表現	15	9	3	3
	自然事象についての知識・理解	51	30	9	12

(注) 評価の観点とは、「小学校児童指導要録、中学校生徒指導要録、高等学校生徒指導要録、中等教育学校生徒指導要録並びに盲学校、聾学校及び養護学校の小学部児童指導要録、中学部生徒指導要録及び高等部生徒指導要録の改善等について」(平成13年文部科学省初等中等教育局長通知)に示された、児童生徒の学習状況の評価の観点を指す。

## (5) 分析の主な特色

### 【ペーパーテスト調査】

#### <小学校>

- 「生物とその環境」では、第6学年の人や動物の消化・吸収・排出、人や動物の血液の循環に関する問題などについては設定通過率を下回ると考えられるものが見られた。
- 「物質とエネルギー」では、第5学年のてこを傾ける働きに関する問題、振り子の問題、衝突の問題や、第6学年の水溶液の液性に関する問題などについては設定通過率を下回ると考えられるものが見られた。
- 前回調査で課題とされた、「血液の循環」、「物の燃え方と空気」などは前回を上回る又は同程度であったが、「てこのはたらき」は下回った。
- TIMSS2003において国際平均値より低い問題の一つであった「ロウソクの消え方」に類似した問題である、第6学年「物の燃え方と空気」では、設定通過率と同程度であった。

#### <中学校>

##### [第1分野]

- あらかじめ横軸、縦軸等が指定されていない用紙に、適切な目盛りを付けて結果をまとめグラフを作成する問題や、グラフで示された測定結果をもとに考察する問題などに課題が見られる。
- 物質の状態変化や化学反応における質量保存の概念等について課題がある。また、化学変化の前後での質量保存について、沈殿が生じたり気体が発生するときの質量の増減を問う「科学的な思考」の問題で設定通過率を下回っている。
- 「運動の規則性」において、物体に働く力と運動の関係についての定着について、一部に課題が見られる。

##### [第2分野]

- 「植物の生活と種類」において、設定通過率を下回ると考えられる問題の割合が過半数となっており、植物の体のつくりを相互に関連付けて理解できていないと考えられる。
- 実験の途中経過を用いて考察させる問題や、デンプンを糖に変化するのがだ液の働きであるかを確認する際、必要な対照実験を設定するといったことについて課題がある。
- 第3学年「地球と宇宙」に関する内容は、通過率が設定通過率を上回る又

は同程度と考えられる問題数が該当する問題の過半数となっているが、北天の星の動きや太陽の自転、日の入りの太陽の動きに関する設問等、空間的な認識やそれに基づく思考面に課題が見られる。

### 【質問紙調査】

#### <小学校>

- 指導内容の理解についての意識を問う質問では、全ての内容項目において「よく分かった」と回答した児童の割合が「よく分からなかった」と回答した児童の割合を上回っている。
- 学習内容の好き嫌いについての質問では、全ての内容項目において「好きだった」と回答した児童の割合が「嫌いだった」と回答した児童の割合を上回っている。

#### <中学校>

- 理科の学習に対する生徒質問紙調査において、改善の傾向が見られる。
- 教師質問紙調査でみた場合、「実験を積極的に取り入れた授業を行っていますか」、「観察を積極的に取り入れた授業を行っていますか」という教師の意識にも関わる質問に対して、肯定的に回答した教師の割合は、前者が9割を超え、後者は約8割であり、前回と同様の傾向が見られる。
- 生徒質問紙と教師質問紙でみた場合、学習内容に関する生徒と教師の意識について違いが見られる項目があった。例えば、第1学年「生物の観察」では約8割の教師が「生徒にとって興味をもちやすい」と考えているが、「好きだった」と答えた生徒は約4割であった。

## (6) 指導上の改善点

小・中学校を通して、科学的な見方や考え方を培うために、学習指導要領の趣旨を踏まえ、自然体験や日常生活と関連を図った学習を重視し、観察、実験を通して、問題解決の能力や多面的・総合的な見方を培う指導を充実していくことが必要。

### <小学校>

#### ○ 見通しや結果の処理を重視した実験、観察の一層の推進

理科においては、観察、実験はきわめて大切なものであり、授業への位置付けや指導には工夫・改善が必要。てこ実験器などを使ったてこの釣り合いの実験において、試行錯誤的な活動にとどまらず、おもりの重さや数と支点からの距離に注目し、児童が自ら予想や仮説をもち、計画的に実験を行うことが重要。また、観察や実験の手続きや方法を振り返り、それらを見直したり、再検討したりすることも重要。

#### ○ 意味付け・関係付けを明確にした指導の充実

図鑑や資料等を活用した調べ学習的な扱いが多くなり、対象の名称や結果の知識を覚えることが中心にならないよう、原因と結果の関係性や変化の時系列的な意味付けの意識をもたせ、児童が総合的に実感を伴った理解を図れるような指導を重視することが大切。「血液の循環」の学習では、人や動物の血液の循環の模式図や写真、映像やコンピュータ、立体的な模型やモデルなども積極的に導入し、3次元の体内を循環している血液の様子を豊かなイメージで理解が図れるような指導の工夫が大切。

#### ○ 他教科との関連を図った指導の充実

理科における重さや大きさなどの単位の扱いや、表やグラフなどへのデータの整理の仕方などは、算数科と大きく関係しており、理科の学習を他教科との関連を図った指導の中で充実させることにより、理科のねらいの一層の実現をめざすことが大切。

### <中学校>

#### ○ 実験に基づく科学的な思考を深める指導の工夫

生徒が実験の具体的な操作を通して獲得する知識を科学的なものの見方へとつなげていくために、実験で着目するポイントを具体的に提示し、目的意識をもって実験を進めていく指導の工夫が大切。同時に、考察の段階で疑問が生

じたときの解決や規則性としてまとめた内容を確認するため、演示実験でもよいから再度実験を行い、問題の解決や規則性を確認することが大切。

また、自分の考えを予想させ、それを確かめる実験を積み上げ、実験の結果だけでなく、途中経過や対照実験の設定などを生かした指導の工夫が重要。

視覚的にとらえにくい現象の考察については、図、写真、ビデオやシミュレーションだけで終わらせるのではなく、モデル実験を工夫し、実体を伴った学習を展開し、思考場면을重視することが大切。

#### ○ 観察・実験の技能・表現の能力を高めるグラフ指導の工夫

前回の調査同様、データをプロットするところまでは定着しているが、グラフ上にプロットした点を線で結ぶことは十分に定着していないため、実験結果の誤差に配慮しながらグラフを書き、グラフから規則性を発見するような指導の工夫が大切。

#### ○ 「自然事象への関心・意欲・態度」を伴った「自然事象についての知識・理解」の定着を図る指導の工夫

「植物の生活と種類」、特に「植物の体とつくりとはたらき」の定着が不十分であり、質問紙調査からも、生徒の関心が低い。生徒が植物やそのつくりについて観察をする機会が少なくなっていることが考えられ、生徒が目的意識をもって自ら花のつくりや花粉管の伸長について観察、実験して調べたり、その結果について発表の工夫をし、「自然事象への関心・意欲・態度」を伴った「自然事象についての知識・理解」の定着を図っていくことが重要。



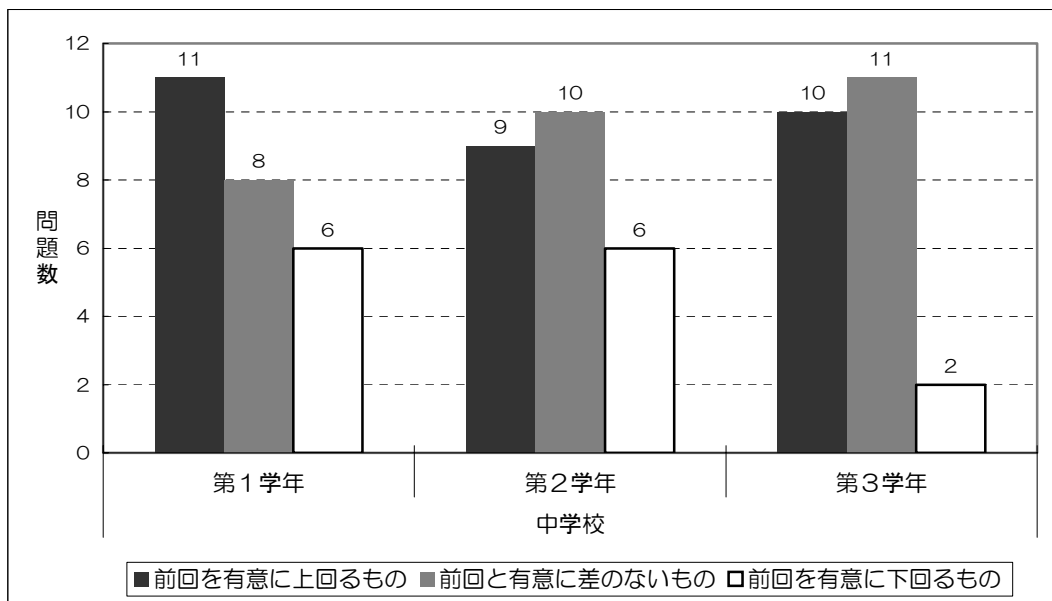
## 6 英語

### (1) 同一問題の比較

- すべての学年において、前回の通過率を有意に上回る問題数が有意に下回る問題数より多い。

区分	全問題数	同一問題数	前回は有意に上回るもの	前回と有意に差のないもの	前回は有意に下回るもの
第1学年	75	25	11	8	6
第2学年	81	25	9	10	6
第3学年	80	23	10	11	2

英語 同一問題の比較

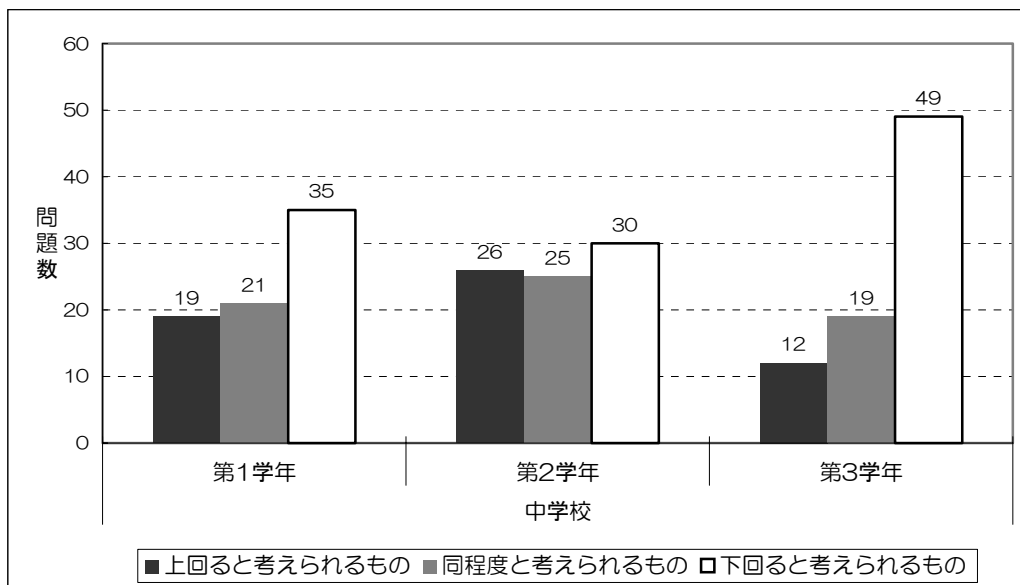


## (2) 設定通過率との比較

- 第1学年及び第2学年では、設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。第3学年では、半数未満。

区分	問題数	設定通過率との比較		
		上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの
第1学年	75	19	21	35
第2学年	81	26	25	30
第3学年	80	12	19	49

### 英語 設定通過率との比較

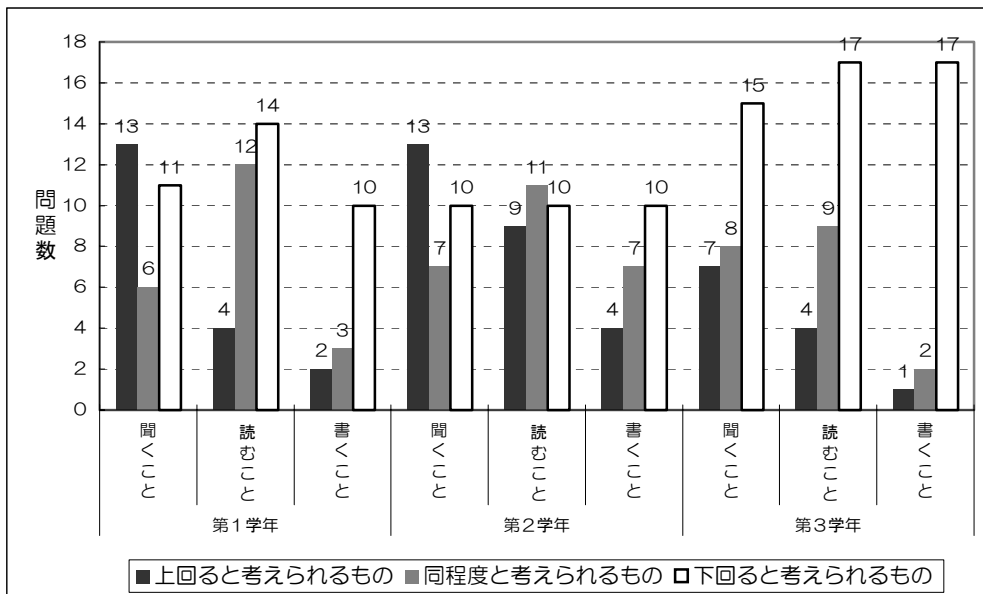


### (3) 内容、領域別の状況

- 「聞くこと」については、すべての学年で設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上。「読むこと」については、第1及び第2学年で設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数以上、第3学年で半数未満。「書くこと」については第1及び第3学年で設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数未満、第2学年で半数以上。

区分	問題数	設定通過率との比較			
		上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの	
第1学年	聞くこと	30	13	6	11
	読むこと	30	4	12	14
	書くこと	15	2	3	10
第2学年	聞くこと	30	13	7	10
	読むこと	30	9	11	10
	書くこと	21	4	7	10
第3学年	聞くこと	30	7	8	15
	読むこと	30	4	9	17
	書くこと	20	1	2	17

#### 内容、領域別状況



#### (4) 評価の観点別の状況

- 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(第1～3学年), 「表現の能力」(第1, 3学年), 理解の能力(第3学年), 「言語や文化についての知識・理解」(第1～3学年)において, 設定通過率を上回る又は同程度の問題数が半数未満。

区分	問題数	設定通過率との比較			
		上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの	
第1学年	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	3	0	0	3 ◆
	表現の能力	15	2	3	10 ◆
	理解の能力	60	17	18	25 ◆
	言語や文化についての知識・理解	21	2	6	13 ◆
第2学年	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	3	0	1	2 ◆
	表現の能力	21	4	7	10 ◆
	理解の能力	60	22	18	20 ◆
	言語や文化についての知識・理解	21	5	5	11 ◆
第3学年	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	3	0	0	3 ◆
	表現の能力	20	1	2	17 ◆
	理解の能力	60	11	17	32 ◆
	言語や文化についての知識・理解	21	2	7	12 ◆

(注) 評価の観点とは, 「小学校児童指導要録, 中学校生徒指導要録, 高等学校生徒指導要録, 中等教育学校生徒指導要録並びに盲学校, 聾学校及び養護学校の小学部児童指導要録, 中学部生徒指導要録及び高等部生徒指導要録の改善等について」(平成13年文部科学省初等中等教育局長通知)に示された, 児童生徒の学習状況の評価の観点を指す。

## (5) 分析の主な特色

### 【ペーパーテスト調査】

#### <聞くこと>

- 「応答問題」では、肯定的に決まった応答表現や、Where や Whose を用いた疑問文に対する応答などにおいて、前回の同一問題の通過率を上回った。
- 所有代名詞や否定文で応えること、文形式ではなく内容に応じて応える問題、申し出や依頼に対する応答などは、定着が十分ではないと考えられる。
- 「詳細理解問題」では、数字の聞き取りや聞いた英語を視覚的に絵と結び付けやすい問題については、前回の同一問題の通過率を上回った。
- 前置詞の意味や後置修飾の意味のとらえ方、不定詞の理解、多くの情報を整理して理解することには課題があると考えられる。

#### <読むこと>

- 「詳細理解問題」では、文の意味内容が直接的に絵に結びつく問題は、前回の同一問題の通過率を上回った。
- 第3学年では設定通過率を上回るまたは同程度と考えられる問題数の合計が半数未満であった。特に、前置詞の理解、連語の意味、いくつかの情報を整理して正確に内容を読みとることなどにおいて課題がある。
- 「概要・要点理解問題」では、書かれた情報を整理して、発話の意図をとらえる問題は、前回の同一問題の通過率を下回った。
- 「言語使用に関する知識理解問題」で、日常的な慣用表現は定着が見られる。

#### <書くこと>

- 「トピック指定問題」では、まとまった内容の文章を書くことが弱く、通過率が設定通過率を下回った。be 動詞と一般動詞の併用や、代名詞の変化ができていない誤答が目立つとともに、無解答率が高い。
- 「条件指定問題」では、例文を参考にして紹介文を書く問題や英語のメモをもとに手紙を完成させる問題で、前回の同一問題の通過率を上回った。
- 「文構造問題」では、where で始まる疑問文などの問題で、前回の同一問題の通過率を下回った。また、後置修飾、不定詞などの構造について課題がある。

### 【質問紙調査】

- 「英語の勉強が好きだ」という問いに対しては、学年が進むにつれて肯定的な回答が減少する傾向。
- 「英語の授業がよく分かる」「だいたい分かる」と答えた生徒は学年が進むにつれ減少する傾向。
- 「強勢，イントネーション，区切りなど英語を正しく聞き取れるようになる指導」については，肯定的な回答をした教師が各学年とも80%前後。
- 「物語や説明文などの指導」及び「自分の気持ちや考えを書く活動」については，学年が上がるにつれて肯定的な回答をした教師の割合が増加する傾向。

## (6) 指導上の改善点

実践的なコミュニケーション能力の育成のため、学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的な内容の指導を十分に行うとともに、言語の使用場面や言語の働きを意識した指導を充実していくことが必要。

- 「聞くこと」については、「応答問題」の分析結果から、全学年を通して、相手の意向を汲んで、適切な場面・状況設定のもとでの聞き取りとそれに対する応答の練習を行うこと、問いかけに関連した多様な表現に習熟させることが必要。
- 「読むこと」については、第1，2学年の「談話構造理解問題」の分析結果から、ある程度まとまった英文を読んで文章の流れをつかんだり、具体的な使用場面を設定した言語活動を通じて、書き手の意向に注目させることが求められる。第2，3学年の「詳細理解問題」の分析結果から、全体から部分への読み取り等、読み取りの方法を指導することが必要。
- 「書くこと」については、「トピック指定問題」の分析結果から、全3学年を通して、さまざまなトピックを与え、まとまった文章を書く練習が求められると共に、英文の正確さだけでなく、話題の一貫性を意識させる指導が必要である。また、「文構造問題」の分析結果から、語句のまとまりや修飾の仕方などを含めた文構造の指導や、語彙や慣用表現、文型などの練習を十分に行う必要。